

V. エビデンス集一覧

エビデンス集（データ編）目次

【表F-1】	大学名・所在地等	132
【表F-2】	設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等	133
【表F-3】	学部構成（大学・大学院）	134
【表F-4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数	135
【表F-5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	136
【表F-6】	全学の教員組織（学部等）	137
【表F-6】	全学の教員組織（大学院等）	138
【表F-7】	附属校及び併設校、附属機関の概要	139
【表F-8】	外部評価の実施概要	140
【表2-1】	学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）	141
【表2-2】	学部、学科別の在籍者数（過去5年間）	144
【表2-3】	大学院研究科の入学者数の内訳（過去3年間）	146
【表2-4】	学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）	147
【表2-5】	授業科目の概要	148
【表2-6】	成績評価基準	157
【表2-7】	修得単位状況（前年度実績）	158
【表2-8】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	160
【表2-9】	就職相談室等の利用状況	163
【表2-10】	就職の状況（過去3年間）	164
【表2-11】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	165
【表2-12】	学生相談室、医務室等の利用状況	166
【表2-13】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	167
【表2-14】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	170
【表2-15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成	171
【表2-16】	学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）	172
【表2-17】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	174
【表2-18】	校地、校舎等の面積	176
【表2-19】	教員研究室の概要	177
【表2-20】	講義室、演習室、学生自習室等の概要	178
【表2-21】	附属施設の概要（図書館除く）	179
【表2-22】	その他の施設の概要	180
【表2-23】	図書、資料の所蔵数	181
【表2-24】	学生閲覧室等	182
【表2-25】	情報センター等の状況	183
【表2-26】	学生寮等の状況	184
【表3-1】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	185
【表3-2】	大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況	186
【表3-3】	教育研究活動等の情報の公表状況	193
【表3-4】	財務情報の公表（前年度実績）	194
【表3-5】	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	195
【表3-6】	消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）	196
【表3-7】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	197
【表3-8】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	198

表F-1
大学名・所在地等

大学名	多摩大学	設置形態	国立・公立
キャンパス の所在地	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス		国立・公立
	〒252-0805 神奈川県藤沢市円行802番地 湘南キャンパス		
	〒108-0075 東京都港区港南2丁目14番14号 品川インターシティフロント5階 品川サテライト		
	〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目9番17号 九段サテライト		
	〒192-0072 東京都八王子市南町3丁目10番地 八王子サテライト		

理事長名	田村 邦彦		学長名	寺島 実郎
学部長名	経営情報学部長	久恒 啓一	グローバルスタ ディーズ学部長	安田 震一
研究科長名	経営情報学研究科長	橋本 忠夫		
大学 事務局長名	宮地 隆夫			

- ① 設置形態は該当箇所に○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表F-2

設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所在地	備 考
経営情報学部・経営情報学科	昭和63年12月22日	平成元年4月1日	東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス	
経営情報学部・マネジメントデザイン学科	平成17年7月29日	平成18年4月1日	東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス	
グローバルスタディーズ学部・グローバルスタディーズ学科	平成18年11月30日	平成19年4月1日	神奈川県藤沢市円行802番地 湘南キャンパス	
経営情報学研究所・経営情報学専攻(修士課程)	平成5年3月19日	平成5年4月1日	東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス	
経営情報学研究所・経営情報学専攻(博士課程)	平成7年3月16日	平成7年4月1日	東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス	

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
- ② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部によって記載すること。その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変更がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- ⑦ 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、下表に記載すること。

開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	開設予定年月日	所在地	備 考
該当なし			

表F-3

学部構成（大学・大学院）

【学部】

経営情報学部	グローバルスタディーズ学部	
経営情報学科 マネジメントデザイン学科	グローバルスタディーズ学科	

【大学院】

経営情報学専攻（修士課程） 経営情報学専攻（博士課程）		
--------------------------------	--	--

表F-4
学部・学科の学生定員及び在籍学生数

学部	学科	入定員	編入学定員	収容定員(a)	在籍学生総数(b)	編入学生数(内数)	b/a	在籍学生数								男女比率 男：女	備考
								1年次		2年次		3年次		4年次			
								学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)	学生数	留年者数(内数)		
経営情報学部	経営情報学科	200	-	800	1,469	-	1.15	360	16	256	72	206	87	129	40	9:1	
	マネジメント デザイン学科	120	-	480		159		177	182								
経営情報学部計		320	-	1,280	1,469	-	1.15	360	16	415	72	383	87	311	40	8:2	
グローバル スタディーズ学部	グローバル スタディーズ学科	150	-	600	591	-	0.99	148	-	142	-	159	-	142	25	5:5	
グローバルスタディーズ学部計		150	-	600	591	-	0.99	148	-	142	-	159	-	142	25	5:5	
合計		470	-	1,880	2,060	-	1.10	508	16	557	72	542	87	453	65	7:3	

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間（医、歯、薬、獣医）に関する学部・学科は6年間）の入学定員、臨時的定員、編入学定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間又は6年間+編入学定員）を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。
- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者も含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含まないこと）。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑫ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表F-5

大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数						男女比率 男：女	備考			
		修士課程	博士課程	修士課程(a)	博士課程(b)	修士課程			博士課程							
						一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人			留学生	計(d)	
経営情報研究科	経営情報専攻	60	10	120	30	1	79	11	91	0	2	0	2	0.76	8:2	
	経営情報研究科計	60	10	120	30	1	79	11	91	0	2	0	2	0.76	8:2	
	合計	60	10	120	30	1	79	11	91	0	2	0	2	0.76	8:2	

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制（医・歯学部、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に（専門職）と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。

表F-6
 大学の教員組織（学部等）

学部・学科、その他の組織	専任教員数				助手	設置基準上 必要専任 教員数	設置基準上 必要専任 教授数	専任教員 1人当り の在籍 学生数	兼任 教員数 (b)	兼任 (非常勤) 教員数 (c)	非常勤 依存率(%) $\frac{c}{a+c} * 100$	TA・RA等			備考	
	教授	准教授	講師	助教								計(a)	TA	RA		その他
経営情報学部	経営情報学科	13	6	-	-	12	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
	マネジメント デザイン学科	11	4	-	-	10	5	-	1	45	57.0%	-	-	-	-	
経営情報学部計	24	10	-	-	34	22	11	42.7	1	45	57.0%	-	-	-	-	
グローバルビジネス学部	9	9	5	-	23	14	7	25.6	3	37	61.7%	-	-	-	-	
グローバルスタディーズ学部計	9	9	5	-	23	14	7	25.6	3	37	61.7%	-	-	-	-	
大学全体の収容定員に応じ 定める専任教員数						21	11									
合計	33	19	5	-	57	57	29		4	82		-	-	-	-	

* 次ページあり

表F-6
全学の教員組織（大学院等）

研究科・専攻、研究所等	専任教員数				助手	設置基準上必要研究指導教員数	設置基準上必要研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数	研究指導補助教員数	兼任教員数 (b)	兼任(非常勤)教員数 (c)	TA・RA等			備考
	教授	准教授	講師	助教									計(a)	TA	RA	
経営情報学研究所	5	-	-	-	5	5	9	19	5	14	15	44	-	-	-	-
経営情報学専攻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経営情報学研究科計	5	-	-	-	5	5	9	19	5	14	15	44	-	-	-	-
総合研究所	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報社会学研究所	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療・介護フロンティア研究科	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	11	-	-	-	11	5	9	19	5	14	15	44	-	-	-	-

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学別に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間または6年間+編入学定員）に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の組織で専任扱いになっている場合は、専任教員として両方ともカウントし、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑨ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼任教員が複数の学部を担当する場合は、本学以外の学部の兼任教員欄にそれぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑪ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼任とみなす。
- ⑫ 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ⑬ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- ⑭ TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑮ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づき大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数」（平成11年9月14日文部省告示第175号）に基づき記載すること。
- ⑯ 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

表F-7

附属校及び併設校、附属機関の概要

名称	開設年月日	所在地	機関の長
多摩大学研究開発機構総合研究所	平成元年4月1日	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1 多摩キャンパス	望月 照彦
多摩大学研究開発機構情報社会学研究所	平成16年1月1日	〒153-0064 東京都目黒区下目黒4丁目11番18号308号室	公文 俊平
多摩大学研究開発機構医療・介護ソリューション研究所	平成17年12月1日	〒108-0074 東京都港区高輪1丁目23番24号501号室	真野 俊樹
多摩大学附属聖ヶ丘高等学校	昭和63年4月1日	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1	丹伊田 敏
多摩大学附属聖ヶ丘中学校	平成3年4月1日	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4丁目1番地1	丹伊田 敏
多摩大学目黒高等学校	昭和13年4月1日	〒153-0064 東京都目黒区下目黒4丁目10番24号	田村 嘉浩
多摩大学目黒中学校	平成6年4月1日	〒153-0064 東京都目黒区下目黒4丁目10番24号	田村 嘉浩
目黒幼稚園	昭和24年4月1日	〒153-0064 東京都目黒区下目黒4丁目10番24号	田村 邦彦
大森双葉幼稚園	昭和43年4月30日	〒143-0024 東京都大田区中央2丁目11番7号	田村 ふみこ
三宿さくら幼稚園	昭和56年3月10日	〒154-0005 東京都世田谷区三宿2丁目27番4号	田村 ふみこ

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。
 ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F-8

外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
日本高等教育評価機構	平成21(2009)年3月	認証評価	
日本高等教育評価機構	平成23(2011)年3月	認証評価	再評価

① 認証評価に関わらず、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティ等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。

② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）

【学部】

入試の種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一般入試	募集定員	110	110	110	110
	志願者	342	303	589	443
	合格者	179	178	291	323
センター入試	入学者	76	77	82	116
	募集定員	50	50	50	50
	志願者	337	302	406	320
AO入試	合格者	233	256	228	270
	入学者	57	74	35	33
	募集定員	60	60	60	60
附属校推薦	志願者	183	184	185	126
	合格者	171	175	181	126
	入学者	162	159	166	123
指定校推薦	募集定員	40	35	35	35
	志願者	7	14	2	9
	合格者	7	14	1	9
公募推薦入試	入学者	5	14	1	6
	募集定員	50	60	60	60
	志願者	56	58	66	87
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	合格者	56	57	66	87
	入学者	56	57	64	86
	募集定員	10	5	5	5
経営情報学部合計	志願者	3	4	5	8
	合格者	2	4	5	7
	入学者	2	4	5	6
経営情報学部合計	募集定員	0	0	0	0
	志願者	0	0	0	7
	合格者	0	0	0	7
経営情報学部合計	入学者	0	0	0	5
	募集定員	320	320	320	320
	志願者	928	865	1253	1000
経営情報学部合計	合格者	648	684	772	829
	入学者	358	385	353	375
	募集定員	320	320	320	320

【学部】

入試の種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一般入試	募集定員	60	50	55	55
	志願者	160	120	332	268
	合格者	107	107	218	154
センター入試	入学者	57	59	68	38
	募集定員	15	20	23	23
	志願者	130	96	182	213
AO入試	合格者	63	81	132	170
	入学者	11	26	29	29
	募集定員	29	31	31	33
附属校推薦	志願者	49	31	49	55
	合格者	37	28	42	44
	入学者	32	24	36	40
指定校推薦	募集定員	13	11	11	10
	志願者	2	6	3	1
	合格者	2	6	3	1
公募推薦入試	入学者	1	6	3	1
	募集定員	20	25	25	25
	志願者	21	10	30	36
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	合格者	21	10	30	36
	入学者	21	10	28	33
	募集定員	5	5	5	4
グローバルスタディーズ学部計	志願者	5	3	1	5
	合格者	4	3	1	5
	入学者	4	3	1	5
グローバルスタディーズ学部合計	募集定員	8	8	0	0
	志願者	0	1	6	1
	合格者	0	1	5	0
グローバルスタディーズ学部合計	入学者	0	1	4	0
	募集定員	150	150	150	150
	志願者	367	267	603	579
合格者	234	236	431	410	
入学者	126	129	169	146	

【全学部】

入試の種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一般入試	募集定員	170	160	165	165
	志願者	502	423	921	711
	合格者	286	285	509	477
センター入試	入学者	133	136	150	154
	募集定員	65	70	73	73
	志願者	467	398	588	533
AO入試	合格者	296	337	360	440
	入学者	68	100	64	62
	募集定員	89	91	91	93
附属校推薦	志願者	232	215	234	181
	合格者	208	203	223	170
	入学者	194	183	202	163
指定校推薦	募集定員	53	46	46	45
	志願者	9	20	5	10
	合格者	9	20	4	10
公募推薦入試	入学者	6	20	4	7
	募集定員	70	85	85	85
	志願者	77	68	96	123
その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	合格者	77	67	96	123
	入学者	77	67	92	119
	募集定員	15	10	10	9
総 合 計	志願者	8	7	6	13
	合格者	6	7	6	12
	入学者	6	7	6	11
総 合 計	募集定員	8	8	0	0
	志願者	0	1	6	8
	合格者	0	1	5	7
総 合 計	入学者	0	1	4	5
	募集定員	470	470	470	470
	志願者	1295	1132	1856	1579
総 合 計	合格者	882	920	1203	1239
	入学者	484	514	522	521

- ① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。
- ② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- ③ 編入学生は除くこと。
- ④ 募集定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。
- ⑤ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、入試種類を実情に応じて変更して記載すること。

表2-2

学部、学科別の在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成21年度 春学期				平成21年度 秋学期 (10月1日現在)				平成22年度 春学期				平成22年度 秋学期 (10月1日現在)			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
経営情報学部	経営情報 学科	926	0	0	0	924	0	0	0	893	0	0	0	854	0	0	0
	マネジメント デザイン学科	494	0	0	0	475	0	0	0	565	0	0	0	559	0	0	0
経営情報学部合計		1420	0	0	0	1399	0	0	0	1458	0	0	0	1413	0	0	0
グローバル スタディーズ 学部	グローバル スタディーズ 学科	376	3	3	0	372	3	3	0	495	4	4	0	492	4	3	1
	グローバルスタディーズ学部合 計	376	3	3	0	372	3	3	0	495	4	4	0	492	4	3	1

【学部合計】

経営情報学部合計	1420	0	0	0	1399	0	0	0	0	1458	0	0	0	1413	0	0	0
グローバルスタディーズ学部 合計	376	3	3	0	372	3	3	0	0	495	4	4	0	492	4	3	1
総合計	1796	3	3	0	1771	3	3	0	0	1953	4	4	0	1905	4	3	1

【大学院】

研究科	学科	平成21年度 春学期				平成21年度 秋学期 (10月1日現在)				平成22年度 春学期				平成22年度 秋学期 (10月1日現在)			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
経営情報学 修士	経営情報学	114	2	112	0	108	2	106	0	100	2	98	0	95	1	94	0
経営情報学 博士	経営情報学	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0

学部	学科	平成23年度 春学期					平成23年度 秋学期 (10月1日現在)					平成24年度 春学期					平成24年度 秋学期 (10月1日現在)					平成25年度 春学期					備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)		
経営情報学部	経営情報 学科	817	2	0	0	790	2	0	0	797	4	0	0	781	4	0	0	816	5	0	0	0	0	0	0		
	マネジメント デザイン学科	649	2	0	0	638	2	0	0	654	4	0	0	647	4	0	0	653	5	0	0	0	0	0	0		
経営情報学部合計		1466	4	0	0	1428	4	0	0	1451	8	0	0	1428	8	0	0	1469	10	0	0	0	0	0	0		
グローバル スタディーズ 学部	グローバル スタディーズ 学科	600	8	2	1	587	7	2	2	588	6	1	2	568	5	1	4	591	11	1	2						
	グローバルスタディーズ学部 計	600	8	2	1	587	7	2	2	588	6	1	2	568	5	1	4	591	11	1	2						

【大学院】

研究科	学科	平成23年度 春学期					平成23年度 秋学期 (10月1日現在)					平成24年度 春学期					平成24年度 秋学期 (10月1日現在)					平成25年度 春学期					備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)		
経営情報学 修士	経営情報学	112	2	110	0	110	2	108	0	105	7	98	0	96	7	89	0	91	12	79	0						
経営情報学 博士	経営情報学	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0		

【学部合計】

経営情報学部合計	1466	4	0	0	1428	4	0	0	1451	8	0	0	1427	8	0	0	1469	10	0	0	0	0	0	0
グローバルスタディーズ学部 合計	600	8	2	1	587	7	2	2	588	6	1	2	568	5	1	4	591	11	1	2				
総合計	2066	12	2	1	2015	11	2	2	2039	14	1	2	1995	13	1	4	2060	21	1	2	2	2	2	2

- ① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。
 ② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含まないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	平成23年度 入学者数				平成24年度 入学者数				平成25年度 入学者数						
		入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他
経営情報研究科	経営情報学専攻 (春入学)	37	2	34	1	-	23	-	20	3	-	26	-	21	5	-
	経営情報学専攻 (秋入学)	13	-	11	2	-	13	-	13	0	-	-	-	-	-	-
合 計		50	2	45	3	-	36	-	33	3	-	26	-	21	5	-

博士課程

研究科	専攻	平成23年度 入学者数				平成24年度 入学者数				平成25年度 入学者数						
		入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他	入学者数の合計	一般	社会人	留学生	その他
経営情報研究科	経営情報学専攻 (春入学)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-
	経営情報学専攻 (秋入学)	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-
合 計		0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含まないこと。

表2-4

学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）

学部	学科	平成22年度				平成23年度				平成24年度						
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
経営情報学部	経営情報学科	14	22	2	15	53	19	26	15	8	68	9	25	12	6	52
	マネジメントデザイン学科	6	4	1	1	12	10	8	4	2	24	6	7	6	0	19
経営情報学部計		20	26	3	16	65	29	34	19	10	92	15	32	18	6	71
グローバル スターデイズ学部	グローバル スターデイズ学科	2	9	3	2	16	13	11	5	2	31	9	5	2	5	21
グローバルスターデイズ学部計		2	9	3	2	16	13	11	5	2	31	9	5	2	5	21
合計		22	35	6	18	81	42	45	24	12	123	24	37	20	11	92

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

表2-5

授業科目の概要
経営情報学部

群	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
基本科目	A区分	ITリテラシー	1・2・3・4	1			5	1			
		経営情報論 I	2・3・4	2			1				
		経営情報論 I I	2・3・4	2			1				
		情報サービス I (ネットワークサービス)	1・2・3・4	2			2				
		ビジネス数学基礎	1・2・3・4	1			1				
		ビジネス入門	1・2・3・4	2			1				
		問題解決学総論 (入門)	2・3・4	2			3	1			
		特別講座 I	2・3・4	2			3	4			
		特別講座 I I	2・3・4	2			3	4			
	B区分	マネジメントデザイン論 I (図解表現)	2・3・4		2		1				
		マネジメントデザイン論 II (立志論 IV: 立志人物論)	2・3・4		2		1				
		世界潮流入門	1・2・3・4	2			5	1			
		多摩学入門 I (歴史)	1・2・3・4	2			1				
		多摩学入門 I I (社会経済)	1・2・3・4	2				1			
		立志論 I (スポーツマンシップ立国論)	1・2・3・4	2			1				
		立志論 II (立志事業家論)	1・2・3・4	2							
		立志論 III (立志起業家論)	2・3・4	2			1				
		経営基礎 I	1・2・3・4	2			1				
	C区分	経営基礎 I I	2・3・4	4			3				
		産業社会論入門 I (経済)	1・2・3・4	2			2				
		産業社会論入門 I I (会計)	1・2・3・4	4				1			
		情報サービス II (シミュレーション)	1・2・3・4	2			1				
		戦略入門	1・2・3・4	2				1			
		マーケティング入門	1・2・3・4	2			1				
		リサーチ入門	1・2・3・4	2			1				
		日本語表現法 I	2・3・4	2			1				
		日本語表現法 I I	2・3・4	2			1				
	D区分	文章伝達入門	1・2・3・4	2			1				
		English Expression I	1・2・3・4	2			1	1			
		English Expression I I	1・2・3・4	2			1	1			
		韓国語 I	1・2・3・4	2			1				
		韓国語 I I	1・2・3・4	2			1				
		中国語 I	1・2・3・4	2				1			
		中国語 I I	1・2・3・4	2				1			
		プログラミング言語入門 I	1・2・3・4	2			1				
		プログラミング言語入門 I I	1・2・3・4	2				1			
基礎科目	インターンシップ	2・3・4		2						1	
	Webデザイン	2・3・4		2						1	
	キャリアデザイン I	1・2・3・4		2						1	
	キャリアデザイン II	3・4		2						1	
	教育心理学	3・4		2			1				
	教育相談	3・4		2			1				
	近現代史:世界と日本	2・3・4		2			1				
	経営情報数学 I (線形代数)	2・3・4		2			1				
	経営情報数学 II (微積)	2・3・4		2			1				
	現代の産業と企業	2・3・4		2							
	コンピュータ概論	1・2・3・4		2			1				
	自然科学概論 I	1・2・3・4		2							
	自然科学概論 I I	1・2・3・4		2							
	社会科学入門	1・2・3・4		2			1				
	社会学概論	1・2・3・4		2						2012年開講せず	
	社会心理	2・3・4		2							
	情報概論 (オムニバス)	2・3・4		2			1				
	情報探索法	1・2・3・4		2							
	数字力で語る	1・2・3・4		2			4				
	スポーツ I	1・2・3・4		2				1			
	スポーツ I I	2・3・4		2			1				
	スポーツと健康	2・3・4		2							
	地球温暖化を考える I	3・4		2							
	地球温暖化を考える I I	3・4		2							
	統計	2・3・4		2			1				
	特別語学研修 I	1・2・3・4		2			1				
	特別語学研修 II	1・2・3・4		2			1				
	ビジネススキル基礎 I	2・3・4		2							
	ビジネススキル基礎 II	2・3・4		2							
	法学 (憲法)	1・2・3・4		2							
	マクロ経済学	2・3・4		2			1				
	マルチメディア実践	1・2・3・4		2			1				
	ミクロ経済学	1・2・3・4		2			1				
	歴史と文化	2・3・4		2			1				
	ITマネジメント I	2・3・4	2								
	ITマネジメント I I	2・3・4	2								
管理会計入門	3・4	2					1				
金融論	2・3・4	2				1					
経営科学 I	3・4	2				1					
経営科学 I I	3・4	2				1					
経営と意思決定	3・4	2				1					
経済統計学	3・4	2				1					
原価分析	2・3・4	2									
国際会計論	3・4	2					1				
国際経済	2・3・4	2				1					
コンピュータサイエンス	2・3・4	2				1					
コンピュータネットワーク活用	3・4	2				1					

財務会計 I	2・3・4	2				1		
財務会計II	2・3・4	2				1		
財務管理 I	3・4	2				1		
財務管理 I I	3・4	2				1		
財務諸表分析	3・4	2						
財務報告	3・4	2				1		
システムデザイン	2・3・4	2			1			
システム分析概論	3・4	2						
情報工学概論	3・4	2				1		
情報社会論	2・3・4	2			1			
情報セキュリティ	3・4	2						
情報通信と社会	3・4	2				1		
情報ネットワーク概論 I	2・3・4	2				1		
情報ネットワーク概論 I I	2・3・4	2				1		
初級簿記	1・2・3・4	2				1		
地域活性化戦略論	1・2・3・4	2				1		
地域社会とビジネス	1・2・3・4	2				1		
中級簿記	2・3・4	2				1		
データ解析	3・4	2			1			
データベース	2・3・4	2						
統計学 I	2・3・4	2			1			
統計学 I I	3・4	2			1			
日本経済史 I I	3・4	2			1			
日本経済論	3・4	2			1			
プログラミング言語	2・3・4	2			1			
マーケティング・データ分析 I	2・3・4	2				1		
マーケティング・データ分析 I I	2・3・4	2				1		
マーケティング・リサーチ	3・4	2			1			
マーケティングモデリング	3・4	2			1			
アート・マネジメント I	2・3・4	2			1			
アート・マネジメント I I	2・3・4	2			1			
ITアドミニストレータ	2・3・4	2						
アジア経済 I	3・4	2			1			
アジア経済 II	3・4	2			1			
アジア・若者マーケット論	2・3・4	2						
Web解析技法	3・4	2						2012年開講せず
Webサービス開発	3・4	2			1			
Webプログラミング	3・4	2						
SNS社会論	2・3・4	2						
海外研修 I	2・3・4	4			1			
海外研修 I I	2・3・4	4			1			
海外研修 I I I	2・3・4	4			1			
観光学概論	2・3・4	2				1		
韓国ビジネスコミュニケーション I	2・3・4	2						
韓国ビジネスコミュニケーション II	2・3・4	2						
キャリア開発 I	2・3・4	2						
グローバルインバスター論	3・4	2			1			
経営学概論 I	2・3・4	2			1			
経営学概論 I I	2・3・4	2			1			
経営実務 I	3・4	2						
経営実務 I I	3・4	2						
経営組織 I	2・3・4	2						2012年開講せず
経営組織 I I	3・4	2						2012年開講せず
現代アメリカ論	2・3・4	2						
現代韓国論 I	3・4	2			1			
現代韓国論 I I	3・4	2			1			
現代世界を学ぶ I	2・3・4	2						
現代世界を学ぶ I I	2・3・4	2						
現代中国論 I	3・4	2				1		
現代中国論 I I	3・4	2				1		
現代中国入門	2・3・4	2						
現代メディア論 I	3・4	2						
現代メディア論 I I	3・4	2						
国際経営入門 I	2・3・4	2			1			
国際経営入門 II	2・3・4	2			1			
実践的企業経営特講	2・3・4	2			1			
社会経済政策	3・4	2			1			
社会システム論	3・4	2						
社会調査士実習 I	4	2				1		
社会調査士実習 I I	4	2				1		
消費心理	2・3・4	2				1		
情報と職業	3・4	2				1		
情報法	2・3・4	2						
スポーツマーケティング論 I	2・3・4	2			1			
スポーツマーケティング論 I I	2・3・4	2			1			
世界と日本のエネルギー問題 I	2・3・4	2						
世界と日本のエネルギー問題 II	2・3・4	2						
多国籍企業 I	3・4	2			1			
多国籍企業 I I	3・4	2			1			
単位互換科目 I	1・2・3・4	2						
単位互換科目 II	1・2・3・4	2						
単位互換科目 III	1・2・3・4	2						
単位互換科目 IV	1・2・3・4	2						
単位互換科目 V	1・2・3・4	2						
地域観光とビジネス	1・2・3・4	2				1		
地域政策マネジメント論	2・3・4	2				1		

		中国ビジネスコミュニケーションI	2・3・4		2			1			
		中国ビジネスコミュニケーションII	2・3・4		2			1			
		ドイツ語 I	2・3・4		2						
		ドイツ語 I I	2・3・4		2						
		TOEIC I	2・3・4		2		1	1			
		TOEIC I I	2・3・4		2		1	1			
		都市・地域マネジメント	3・4		2		1				
		日本経営史 I	3・4		2		1				
		日本経営史 I I	3・4		2		1				
		日本経済史 I	3・4		2		1				
		日本語講座 (初級)	1・2・3・4		2						
		日本語講座 (中級)	1・2・3・4		2						
		日本政治史	3・4		2		1				
		認知心理	3・4		2		1				
		比較文化論 I	3・4		2						
		比較文化論 I I	3・4		2					2012年開講せず	
		ビジネスソフトウェア活用	3・4		2					2012年開講せず	
		ビジネス特講 I	3・4		2					2012年開講せず	
		ビジネス特講 I I	3・4		2					2012年開講せず	
		ビジネス法学	2・3・4		2					2012年開講せず	
		Practical English Conversation I	2・3・4		2						
		Practical English Conversation II	2・3・4		2						
		フランス語 I	2・3・4		2						
		フランス語 I I	2・3・4		2						
		Basic Office English I	2・3・4		2						
		Basic Office English II	2・3・4		2						
		マーケティング戦略	2・3・4		2						
		マーケティングマネジメント論	1・2・3・4		2		1				
		余暇マネジメント I	2・3・4		2		1				
		余暇マネジメント I I	2・3・4		2		1				
		流通論	2・3・4		2			1			
	演習科目	ブレゼミナール	1・2・3・4	2			21	10			
		プレホームゼミナール	1・2・3・4	2			21	10			
		ホームゼミナールI	2	2			21	10			
		ホームゼミナールII	2		2		21	10			
		ホームゼミナールIII	3		2		21	8			
		ホームゼミナールIV	3		2		21	8			
		ホームゼミナールV	4		2		22	6			
		ホームゼミナールVI	4		2		22	6			
		社会人力セミナー	2・3・4		2						
		プロジェクトゼミナール	1・2・3・4		2			1			
		合同ゼミナール	2・3・4		2		5	2			
		社会工学研究会	2・3・4		2		2	3			
		ホームゼミナール修了検定	4		4						2012年開講せず
	基本科目	ITリテラシー	1・2・3・4	1			5	1			
		情報サービスI (ネットワークサービス)	1・2・3・4	2			2				
		ビジネス数学基礎	1・2・3・4	1			1				
		ビジネス入門	1・2・3・4	2			1				
		マネジメントデザイン論I (図解表現)	2・3・4	2			1				
		マネジメントデザイン論II (立志論IV: 立志人物論)	2・3・4	2			1				
		問題解決学総論 (入門)	2・3・4	2			3	1			
		特別講座 I	2・3・4	2			3	4			
		特別講座 I I	2・3・4	2			3	4			
		経営情報論 I	2・3・4		2		1				
		経営情報論 I I	2・3・4		2		1				
		世界潮流入門	1・2・3・4	2			5	1			
		多摩学入門 I (歴史)	1・2・3・4	2			1				
		多摩学入門 I I (社会経済)	1・2・3・4	2				1			
		立志論I (スポーツマンシップ立国論)	1・2・3・4	2			1				
		立志論II (立志事業家論)	1・2・3・4	2							
		立志論III (立志起業家論)	2・3・4	2			1				
		経営基礎I	1・2・3・4	2			1				
		経営基礎 I I	2・3・4	4			3				
		産業社会論入門I (経済)	1・2・3・4	2			2				
		産業社会論入門 I I (会計)	1・2・3・4	4				1			
		情報サービスII (シミュレーション)	1・2・3・4	2			1				
		戦略入門	1・2・3・4	2				1			
		マーケティング入門	1・2・3・4	2			1				
		リサーチ入門	1・2・3・4	2			1				
		C区分	日本語表現法 I	2・3・4	2			1			
			日本語表現法 I I	2・3・4	2			1			
	D区分	文章伝達入門	1・2・3・4	2			1				
		English Expression I	1・2・3・4	2			1	1			
		English Expression I I	1・2・3・4	2			1	1			
		韓国語 I	1・2・3・4	2			1				
		韓国語 I I	1・2・3・4	2			1				
		中国語 I	1・2・3・4	2				1			
		中国語 I I	1・2・3・4	2				1			
		プログラミング言語入門 I	1・2・3・4	2			1				
		プログラミング言語入門 I I	1・2・3・4	2				1			
		インターンシップ	2・3・4		2			1			
		Webデザイン	2・3・4	2				1			
		キャリアデザイン I	1・2・3・4	2				1			
		キャリアデザインII	3・4	2				1			
		教育心理学	3・4	2				1			
		教育相談	3・4	2				1			
		近現代史:世界と日本	2・3・4	2				1			
		経営情報数学I (線形代数)	2・3・4	2				1			
	経営情報数学II (微積)	2・3・4	2				1				

基礎科目

マネジメントデザイン学科

現代の産業と企業	2・3・4		2						
コンピュータ概論	1・2・3・4		2		1				
自然科学概論 I	1・2・3・4		2						
自然科学入門 I	1・2・3・4		2						
社会科学入門	1・2・3・4		2		1				
社会学概論	1・2・3・4		2						2012年開講せず
社会心理	2・3・4		2						
情報概論 (オムニバス)	2・3・4		2		1				
情報探査法	1・2・3・4		2						
数字力で語る	1・2・3・4		2		4				
スポーツ I	1・2・3・4		2			1			
スポーツ I I	2・3・4		2			1			
スポーツと健康	2・3・4		2						
地球温暖化を考える I	3・4		2						
地球温暖化を考える I I	3・4		2						
統計	2・3・4		2		1				
特別語学研修 I	1・2・3・4		2		1				
特別語学研修 II	1・2・3・4		2		1				
ビジネススキル基礎 I	2・3・4		2						
ビジネススキル基礎 II	2・3・4		2						
法学 (憲法)	1・2・3・4		2						
マクロ経済学	2・3・4		2		1				
マルチメディア実践	1・2・3・4		2		1				
ミクロ経済学	1・2・3・4		2		1				
歴史と文化	2・3・4		2		1				
アジア経済 I	3・4	2			1				
アジア経済 II	3・4	2			1				
アジア・若者マーケット論	2・3・4	2							
SNS社会論	2・3・4	2							
観光学概論	2・3・4	2				1			
グローバルインベスター論	3・4	2			1				
経営学概論 I	2・3・4	2			1				
経営学概論 I I	2・3・4	2			1				
経営実務 I	3・4	2							
経営実務 I I	3・4	2							
経営組織 I	2・3・4	2							2012年開講せず
経営組織 I I	3・4	2							2012年開講せず
現代アメリカ論	2・3・4	2							
現代韓国論 I	3・4	2			1				
現代韓国論 I I	3・4	2			1				
現代中国論 I	3・4	2				1			
現代中国論 I I	3・4	2				1			
現代中国入門	2・3・4	2							
国際経営入門 I	2・3・4	2			1				
国際経営入門 II	2・3・4	2			1				
実践的企業経営特講	2・3・4	2			1				
社会経済政策	3・4	2			1				
世界と日本のエネルギー問題 I	2・3・4	2							
世界と日本のエネルギー問題 II	2・3・4	2							
多国籍企業 I	3・4	2			1				
多国籍企業 I I	3・4	2			1				
地域活性化戦略論	1・2・3・4	2				1			
地域社会とビジネス	1・2・3・4	2				1			
マーケティング戦略	2・3・4	2							
マーケティングマネジメント論	1・2・3・4	2			1				
余暇マネジメント I	2・3・4	2			1				
余暇マネジメント I I	2・3・4	2			1				
流通論	2・3・4	2				1			
アート・マネジメント I	2・3・4	2			1				
アート・マネジメント I I	2・3・4	2			1				
ITアドミニストレータ	2・3・4	2							
ITマネジメント I	2・3・4	2							
ITマネジメント I I	2・3・4	2							
Web解析技法	3・4	2							2012年開講せず
Webサービス開発	3・4	2			1				
Webプログラミング	3・4	2							
海外研修 I	2・3・4	4			1				
海外研修 I I	2・3・4	4			1				
海外研修 I I I	2・3・4	4			1				
韓国ビジネスコミュニケーション I	2・3・4	2							
韓国ビジネスコミュニケーション II	2・3・4	2							
管理会計入門	3・4	2				1			
キャリア開発 I	2・3・4	2							
金融論	2・3・4	2			1				
経営科学 I	3・4	2			1				
経営科学 I I	3・4	2			1				
経営と意思決定	3・4	2			1				
経済統計学	3・4	2			1				
原価分析	2・3・4	2							
現代世界を学ぶ I	2・3・4	2							
現代世界を学ぶ I I	2・3・4	2							
現代メディア論 I	3・4	2							
現代メディア論 I I	3・4	2							
国際会計論	3・4	2				1			
国際経済	2・3・4	2			1				
コンピュータサイエンス	2・3・4	2			1				

専 門 科 目	コンピュータネットワーク活用	3・4	2		1						
	財務会計Ⅰ	2・3・4	2					1			
	財務会計Ⅱ	2・3・4	2						1		
	財務管理Ⅰ	3・4	2							1	
	財務管理ⅠⅠ	3・4	2								1
	財務諸表分析	3・4	2								
	財務報告	3・4	2								1
	システムデザイン	2・3・4	2				1				
	システム分析概論	3・4	2								
	社会システム論	3・4	2								
	社会調査士実習Ⅰ	4	2								1
	社会調査士実習ⅠⅠ	4	2								1
	消費心理	2・3・4	2								1
	情報工学概論	3・4	2								1
	情報社会論	2・3・4	2					1			
	情報セキュリティ	3・4	2								
	情報通信と社会	3・4	2								1
	情報と職業	3・4	2								1
	情報ネットワーク概論Ⅰ	2・3・4	2								1
	情報ネットワーク概論ⅠⅠ	2・3・4	2								1
	情報法	2・3・4	2								
	初級簿記	1・2・3・4	2								1
	スポーツマーケティング論Ⅰ	2・3・4	2							1	
	スポーツマーケティング論ⅠⅠ	2・3・4	2						1		
	単位互換科目Ⅰ	1・2・3・4	2								
	単位互換科目Ⅱ	1・2・3・4	2								
	単位互換科目Ⅲ	1・2・3・4	2								
	単位互換科目Ⅳ	1・2・3・4	2								
	単位互換科目Ⅴ	1・2・3・4	2								
	地域観光とビジネス	1・2・3・4	2								1
	地域政策マネジメント論	2・3・4	2								1
	中級簿記	2・3・4	2								1
	中国ビジネスコミュニケーションⅠ	2・3・4	2								1
	中国ビジネスコミュニケーションⅡ	2・3・4	2								1
	データ解析	3・4	2					1			
	データベース	2・3・4	2								
	ドイツ語Ⅰ	2・3・4	2								
	ドイツ語ⅠⅠ	2・3・4	2								
	統計学Ⅰ	2・3・4	2					1			
	統計学ⅠⅠ	3・4	2						1		
	TOEICⅠ	2・3・4	2						1		1
	TOEICⅠⅠ	2・3・4	2						1		1
	都市・地域マネジメント	3・4	2							1	
	日本経営史Ⅰ	3・4	2						1		
	日本経営史ⅠⅠ	3・4	2							1	
	日本経済史Ⅰ	3・4	2							1	
	日本経済史ⅠⅠ	3・4	2							1	
	日本経済論	3・4	2							1	
	日本語講座(初級)	1・2・3・4	2								
	日本語講座(中級)	1・2・3・4	2								
	日本政治史	3・4	2							1	
	認知心理	3・4	2							1	
	比較文化論Ⅰ	3・4	2								
	比較文化論ⅠⅠ	3・4	2								
	ビジネスソフトウェア活用	3・4	2								2012年開講せず
	ビジネス特講Ⅰ	3・4	2								2012年開講せず
	ビジネス特講ⅠⅠ	3・4	2								2012年開講せず
	ビジネス法学	2・3・4	2								2012年開講せず
	Practical English ConversationⅠ	2・3・4	2								
	Practical English ConversationⅡ	2・3・4	2								
	フランス語Ⅰ	2・3・4	2								
	フランス語ⅠⅠ	2・3・4	2								
	プログラミング言語	2・3・4	2						1		
	Basic Office EnglishⅠ	2・3・4	2								
	Basic Office EnglishⅡ	2・3・4	2								
	マーケティング・データ分析Ⅰ	2・3・4	2								1
	マーケティング・データ分析ⅠⅠ	2・3・4	2								1
	マーケティング・リサーチ	3・4	2						1		
マーケティングモデリング	3・4	2							1		
プレゼミナール	1・2・3・4	2						21		10	
プレホームゼミナール	1・2・3・4	2						21		10	
ホームゼミナールⅠ	2	2						21		10	
ホームゼミナールⅡ	2	2						21		10	
ホームゼミナールⅢ	3	2						21		8	
ホームゼミナールⅣ	3	2						21		8	
ホームゼミナールⅤ	4	2						22		6	
ホームゼミナールⅥ	4	2						22		6	
社会人力セミナー	2・3・4	2									
プロジェクトゼミナール	1・2・3・4	2								1	
合同ゼミナール	2・3・4	2						5		2	
社会工学研究会	2・3・4	2						2		3	
ホームゼミナール修了検定	4	4								2012年開講せず	

グローバルスタディーズ学部グローバルスタディーズ学科 平成21年度以降入学生

分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	

分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		
基礎教育科目	語学	英語集中教育：リーディングⅠ	1・2・3・4前	4				2				
		英語集中教育：リーディングⅡ	1・2・3・4後	4				2				
	英語集中教育：ライティングⅠ	1・2・3・4前	4				1					
	英語集中教育：ライティングⅡ	1・2・3・4後	4				1					
	英語集中教育：リスニングⅠ	1・2・3・4前	4				2					
	英語集中教育：リスニングⅡ	1・2・3・4後	4				2					
	英語集中教育：スピーキングⅠ	1・2・3・4前	4				1		1			
	英語集中教育：スピーキングⅡ	1・2・3・4後	4				1		1			
	資格英語Ⅰ：TOEFL・TOEIC・IELTS特講(2年次)	2・3・4前集	2				1		1			
	資格英語Ⅱ：TOEFL・TOEIC・IELTS特講(2年次)	2・3・4後集	2				1		1			
	共通科目	地球史から見る日本	1・2・3・4前後	2					1			
		グローバルとローカル	1・2・3・4後	2				1				
		人という概念	1・2・3・4前後	2				1				
		心理学的視点	1・2・3・4前後	2				1				
経済学原論		1・2・3・4前後	2					1				
情報化社会とグローバル化		1・2・3・4後	2					1				
環境論		1・2・3・4前後	2			1						
現代世界における日本		1・2・3・4前後	2						1			
共通科目	英語集中教育：リーディングⅢ	2・3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リーディングⅣ	2・3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リーディングⅤ	3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リーディングⅥ	3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：ライティングⅦ	2・3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：ライティングⅧ	2・3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：ライティングⅨ	2・3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：ライティングⅩ	2・3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リスニングⅪ	2・3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リスニングⅫ	2・3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リスニングⅬ	3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：リスニングⅭ	3・4後	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：スピーキングⅮ	2・3・4前	4								平成25年度開講しない	
	英語集中教育：スピーキングⅯ	2・3・4後	4								平成25年度開講しない	
分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		
グローバルスタディーズ学部	共通科目	文化と自己	1・2・3・4後	4								
		人格と人権	1・2・3・4後	4			1					
		日本人の美意識	1・2・3・4後	4								
		グローバル・ヒストリー	1・2・3・4前	4			1					
		経営学入門	1・2・3・4前後	4				1				
		コンピュータ入門	1・2・3・4前後	4			1					
		日本文化と自己形成	2・3・4前	4								平成25年度開講しない
		地球社会の切り口：日本文化	2・3・4後	4				1				
		経済学入門	2・3・4前後	4				1				
		統計学入門	2・3・4前	4				1				
		国際関係論入門	1・2・3・4前	4			1					
		文化心理学	1・2・3・4後	4			1					
		文化人類学入門	1・2・3・4後	4						1		
		ヴィジュアルコミュニケーション入門	2・3・4前後	4						1		
		国際経営論基礎	2・3・4後	4			1					
		心理学：統計的アプローチ	2・3・4前	4			1					
		女性と家族	2・3・4前	4					1			
		日英語比較による英語学概論	2・3・4前	4					1			
		個人史による自己開発	2・3・4前後	4								平成25年度開講しない
		日本人とアジアの宗教	2・3・4前	4			1					
		西欧文化の自意識：考える葦	2・3・4後	4								平成25年度開講しない
		キャリア形成論	1・2・3・4前後	4			1					
		職業理解とキャリア	2・3・4前後	2								
		国内インターンシップ	2前後	4				1				
		日本語文章表現法	1・2・3・4前後	4					1			
		小論文対策講座	3・4前後	4					1			
		Study Abroad : Academic I	1・2・3・4集	3								
Study Abroad : Academic II	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Academic III	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Community Service I	1・2・3・4集	3										
Study Abroad : Community Service II	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Community Service III	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Language I	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Language II	1・2・3・4集	2										
Study Abroad : Language III	1・2・3・4集	2										
基礎教育科目	共通科目	Internship Abroad	3前	4			1					
		世界の中の日本文学：翻訳文学	1・2・3・4後	4								
		世界の中の日本文化：アニメーション	1・2・3・4前	4								
		世界の中の日本文化：日本の映画監督	1・2・3・4前	4								
		現代日本の芸術論入門	1・2・3・4前後	4				1				
		現代日本文学との対話	1・2・3・4後	4				1				
		日本人の演劇性：古典と現代	1・2・3・4後	4								平成25年度開講しない
		日本の歴史	1・2・3・4後	4								
		日本の法律	1・2・3・4前後	4								
		日本語初級Ⅰ	1・2・3・4前	4								
		日本語初級Ⅱ	1・2・3・4後	4								
		日本語初級Ⅲ	1・2・3・4前	4								
		日本語初級Ⅳ	1・2・3・4前	4								
		日本語中級Ⅰ	1・2・3・4後	4								
日本語中級Ⅱ	1・2・3・4前	4										
日本語上級Ⅰ	1・2・3・4後	4										
日本語上級Ⅱ	1・2・3・4前	4										
分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		
基礎教育科目	共通科目	言語表現と自己形成	2・3・4前	4								平成25年度開講しない
		身体表現と日本人の自己形成	2・3・4後	4					1			
		体の治療と心の癒し	2・3・4前	4					1			
		悲劇と現代人：シェイクスピアに学ぶもの	2・3・4前	4								平成25年度開講しない
		普遍的人間：シェイクスピアの人間観	2・3・4後	4								平成25年度開講しない
		消費者としての女性	2・3・4前後	4								
		社会言語学	2・3・4後	4					1			
		文化人類学講座	2・3・4前	4					1			
		芸術という価値	2・3・4前	4			1					
		記号論入門	2・3・4前後	4						1		

分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
				必	選	自	教	准	講	助			
				修	択	由	授	教授	師	教			
グローバルスタディーズ学部	専門教育科目	ホスピタリティ・マネジメント	21世紀：ポストモダニズム後の世界	2・3・4後	4				1				
			日本人とアジアの美学	2・3・4後	4		1						
			東西文化交流：紅茶とコーヒーめぐって	2・3・4前	2								平成25年度開講しない
			アフリカ文化と自己形成	3・4前	4						1		
			宗教と自己形成：日本の事例	3・4前後	4					1			
			宗教と自己形成：アフリカの事例	3・4後	4							1	
			認知心理学入門	3・4前	4			1					
			言語と認知	3・4後	4			1					
			教育人類学	3・4前後	4								
			他者の発見	3・4前	4							1	
			日本人の宗教観	3・4前	4								
			仏教・儒教・ヒンズー教	3・4後	4								
			キリスト教の世界観	3・4後	4					1			平成25年度開講しない 平成25年度開講しない
			文学に表れる倫理観	3・4前	4								
			グローバルとローカル：観光	3・4前後	4					1			
			世界の食文化	3・4前後	4								
			ホスピタリティⅠ	3・4前後	4								
			ホスピタリティⅡ	3・4前後	4								
			ホスピタリティⅢ	3・4前後	4								
			コミュニケーション	3・4前後	4								
通訳入門	3・4集中	4											
翻訳入門	3・4前後	4											
グローバルスタディーズ学部	専門教育科目	インタナショナル・ディベロップメント	地球社会と中央アジア	2・3・4集中	4							平成25年度開講しない	
			地球社会とアメリカ	2・3・4集中	4								平成25年度開講しない
			地球社会とオーストラリア	2・3・4前	4								
			東アジア交流史：中国・韓国・日本の政治	2・3・4後	2								
			東アジア交流史：中国・韓国・日本の文化	2・3・4後	2								
			21世紀地球社会の構図	2・3・4前	4								
			21世紀地球社会の実現性：移民	2・3・4前後	4								
			地球社会の切り口：ハワイのアメリカ文化	2・3・4前後	4								
			地球社会の切り口：オーストラリア先住民	2・3・4前	4								
			日本美術交流：前近代まで	2・3・4前	2								
			日本美術交流：近代以降	2・3・4前	2								
			国際法と国際機関	2・3・4前	4					1			
			民主主義	2・3・4後	4					1			
			法と国家：秩序	2・3・4前	4					1			
			法と国家：植民地の現実	2・3・4前	4								平成25年度開講しない
			地球社会と東アジア	3・4後	4								
			地球社会と77財：未開の烙印	3・4前	4							1	
			地球社会と77財：非西洋からの視点	3・4後	4							1	
			地球社会と日本	3・4前	4					1			平成25年度開講しない
			地球社会の倫理	3・4後	4				1				
地球環境と日本	3・4後	4				1							
西洋社会と日本	3・4前後	2								平成25年度開講しない			
日本政治の構造	3・4後	4								平成25年度開講しない			
日本外交の構造	3・4前	4											
日本近代政治史	3・4後	4											
日本文明論	3・4後	2								平成25年度開講しない			
民主主義再発見：主権	3・4後	4					1						
地球資源	3・4前	4					1						
国際貢献	3・4前	4					1						
リーダーシップ	3・4前後	4					1						
イスラム教とキリスト教の対立と共存の歴史	3・4前	4											
現代の宗教の対立と共存	3・4後	4											
グローバルスタディーズ学部	専門教育科目	グローバル・ビジネス	経営学	2・3・4後	4								
			経済学	2・3・4後	4				1				
			コーポレート・ファイナンス	2・3・4前	4					1			
			科学の心	2・3・4後	4				1				
			情報システムとネットワーク	2・3・4前	4					1			
			情報設計方法論	2・3・4前	4					1			
			グローバル社会と情報倫理	2・3・4前	4					1			
			情報メディア論	2・3・4後	4					1			
			インターネット・テクノロジー	2・3・4前後	4				1				
			Web進化論：ネット革命下のビジネスモデル	2・3・4後	2								平成25年度開講しない
			Webデータベース：分散データベースの理論と応用	2・3・4後	2								
			IT革命の本質	2・3・4後	4				1				
			「グリーン・エンジニアリング」21世紀の科学・技術	2・3・4後	4				1				
			サイボーグの光と影	2・3・4後	4								
			ナノテクのインパクト	2・3・4前	4								
			情報管理	2・3・4後	4					1			
			国際経営論応用	3・4前	4					1			
			英文企業会計実務	3・4後	4								平成25年度開講しない
			企業倫理と社会的責任	3・4後	2				1				
			消費主義の比較文化論	3・4前	4							1	
日本の職場	3・4後	4							1				
日本の仕事	3・4前	4							1				
消費社会と日本の大衆文化	3・4後	4							1				
異文化間マネジメント	3・4前	4											
財務諸表分析	3・4後	4					1						
金融工学入門	3・4前	4					1						
コーポレート・ファイナンス：ケース分析	3・4後	4					1						
これからの海外進出の課題	3・4前	4					1						
海外就職のための実践講座	3・4後	4					1						
簿記	3・4前後	4											
マーケティング	3・4前後	4											

グローバルスタディーズ学部グローバルスタディーズ学科 平成19・20年度入学生

分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必	選	自	教	准	講	助		
				修	択	由	授	教授	師	教		
語学		英語集中教育：リーディングⅠ	1・2・3・4前	4					2			
		英語集中教育：リーディングⅡ	1・2・3・4後	4					2			
		英語集中教育：ライティングⅠ	1・2・3・4前	4					1			
		英語集中教育：ライティングⅡ	1・2・3・4後	4					1			
		英語集中教育：リスニングⅠ	1・2・3・4前	4					2			
		英語集中教育：リスニングⅡ	1・2・3・4後	4					2			
		英語集中教育：スピーキングⅠ	1・2・3・4前	4					1		1	
		英語集中教育：スピーキングⅡ	1・2・3・4後	4					1		1	
		文化としての英語学習Ⅰ	1前	4								平成25年度開講しない
		文化としての英語学習Ⅱ	1後	4								平成25年度開講しない

基礎教育科目	共通科目	資格英語Ⅰ：TOEFL・TOEIC・IELTS特講 資格英語Ⅱ：TOEFL・TOEIC・IELTS特講	2・3・4前集 2・3・4後集	2 2		1 1	1 1				
		地球史から見る日本 グローバルとローカル 人という概念 心理学的視点	1・2・3・4前後 1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4前後	2 2 2 2			1 1 1 1				
		文化と自己 人格と人権 日本人の美意識 民主主義再発見：主権 地球社会とヨーロッパのリーダーシップ 文化の伝え方・伝わり方 経営学入門Ⅰ：ゲームからの生産管理 コンピューター入門 キャリア形成論 職業理解とキャリア 国際関係論入門 文化心理学 日本文化と自己形成 地球社会の切り口：日本文化 経済学入門Ⅰ：市場から学ぶ経済学 統計学入門	1・2・3・4後 1・2・3・4後 1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4前後 1・2・3・4前後 1・2・3・4前後 1・2・3・4前 1・2・3・4後 2・3・4前後 1・2・3・4前 1・2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前後 2・3・4前	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				平成25年度開講しない
分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
基礎教育科目	特別講座	世界の中の日本文学：翻訳文学 世界の中の日本文化：アニメーション 世界の中の日本文化：日本の映画監督 現代日本の芸術論入門 現代日本文学との対話 日本人の演劇性：古典と現代 これからの海外進出の課題 海外就職のための実践講座	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4前 1・2・3・4前後 1・2・3・4後 1・2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後	4 4 4 4 4 4 4 4				1 1 1 1 1 1			平成25年度開講しない
専門教育科目	自己の確立	A・文化と自己	言語表現と自己形成 個人史による自己開発 身体表現と日本人の自己形成 体の治療と心の癒し 西欧文化の自意識：考える葦 悲劇と現代人：シェイクスピアに学ぶもの 普遍の人間：シェイクスピアの人間観 アフリカ文化と自己形成 宗教と自己形成：日本の事例 宗教と自己形成：アフリカの事例 認知心理学入門 言語と認知 心理学：統計的アプローチ	2・3・4前 2・3・4前後 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 3・4前 3・4前後 3・4後 3・4前 3・4後 2・3・4前	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない
			B・価値の創造性	民主主義再発見：法の精神 民主主義再発見：歴史的概説 民主主義再発見：比較研究 法と国家：秩序 法と国家：植民地の現実 科学の心 芸術という価値 構造と記号論 21世紀：ポストモダニズム後の世界 日本人とアジアの美学 日本語の精神 日本人とアジアの宗教 日本人の宗教観 仏教・儒教・ヒンズー教 キリスト教の世界観 地球社会の倫理 文学に表れる倫理観	2・3・4前 2・3・4後 2・3・4後 2・3・4春 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 3・4前 3・4前 3・4後 3・4後 3・4後 3・4後 3・4前	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない
分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門教育科目	地球社会のリーダーシップ	C・国際関係と歴史	地球社会と中央アジア 地球社会とアメリカ 地球社会とオーストラリア 東アジア交流史Ⅰ：中国・韓国・日本の政治 東アジア交流史Ⅱ：中国・韓国・日本の文化 21世紀地球社会の構図 21世紀地球社会の実現性：移民 女性と家族 地球社会と東アジア 地球社会と77財：未開の烙印 地球社会と77財：非西洋からの視点 地球社会と日本 地球環境と日本 西洋社会と日本 日本政治の構造 日本外交の構造 日本近代政治史 日本文明論 グローバルとローカル：観光	2・3・4 2・3・4前後 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4前後 2・3・4前 2・3・4前 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4前 3・4後 3・4後 3・4後	4 4			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない 平成25年度開講しない
			D・通文化交流	異文化間マネージメント 日本型コミュニケーション：言語と社会 地球社会の切り口：ハワイのアメリカ文化 地球社会の切り口：オーストラリア先住民 東西文化交流：紅茶とコーヒーめぐって 日本美術交流：前近代まで 日本美術交流：近代以降 他者の観察：留学生のための人類学講座 他者の観察：社会人類学概論 他者の発見 イスラム教とキリスト教の対立と共存の歴史 現代の宗教の対立と共存	2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前後 2・3・4春 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4後 3・4前 1・2・3・4後 3・4前 3・4前 3・4前 3・4後	4 4		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			平成25年度開講しない
経営学入門Ⅱ：ゲームからの政策 経営学入門Ⅱ：政策から学ぶ経済学 国際経営論基礎 国際経営論応用	2・3・4後 2・3・4後 2・3・4後 2・3・4前	4 4 4 4			1 1 1 1						

E・ビジネス	コーポレート・ファイナンス	2・3・4前	4			1				平成25年度開講しない
	消費者としての女性	2・3・4前後	4							
F・IT	国内インターンシップ	2前後	4				1			平成25年度開講しない
	インターンシップ	3後	4				1			
	英文企業会計実務	3・4後	4							
	企業倫理と社会的責任	3・4後	2				1			
	消費主義の比較文化論	3・4前	4					1		
	日本の職場	3・4後	4					1		
	日本の仕事	3・4前	4					1		
	消費社会と日本の大衆文化	3・4後	4					1		
	システム工学入門	2・3・4前	4				1			
	システム構築方法論	2・3・4前	4				1			
情報科学特講	2・3・4前	4				1				
インターネットシステム工学	2・3・4後	4				1				
インターネット・テクノロジー	2・3・4前後	4				1				
Web進化論：ネット革命下のビジネスモデル	2・3・4後	2								
Webデータベース：分散データベースの理論と応用	2・3・4後	2								
IT革命の本質	2・3・4後	4				1				
「グリーン・エンジニアリング」21世紀の科学・技術	2・3・4後	4				1				
サイボーグの光と影	2・3・4後	4								
ナノテクのインパクト	2・3・4前	4								
グローバル化と知識管理	2・3・4後	4						1		
コーポレート・ファイナンス：データ分析	2・3・4後	4						1		

注記

平成21年度設置カリキュラム科目のうち、以下の科目を組み入れ、平成19年度設置対象学生が履修できるようにした。

グロースターテーズ学部	分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
基礎教育科目	共通科目		ビジュアルコミュニケーション入門	2・3前後		4					1		
			日本語文章表現法	3・4前後		4				1			
			小論文対策講座	3・4前後		4				1			
			Study Abroad : Academic I	1・2・3集		3							
			Study Abroad : Academic II	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Academic III	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Community Service I	1・2・3集		3							
			Study Abroad : Community Service II	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Community Service III	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Language I	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Language II	1・2・3集		2							
			Study Abroad : Language III	1・2・3集		2							

グロースターテーズ学部	分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門教育科目	自己の確立		世界の食文化	3・4前後		4						
			ホスピタリティⅠ	3・4前後		4						
			ホスピタリティⅡ	3・4前後		4						
			ホスピタリティⅢ	3・4前後		4						
			コミュニケーション	3・4前後		4						
			通訳入門	3・4集中		4						
			翻訳入門	3・4前後		4						

グロースターテーズ学部	分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門教育科目	地球社会のネットワーク		地球資源	3・4前		4			1			
			国際貢献	3・4前		4			1			
			リーダーシップ	3・4前後		4			1			

グロースターテーズ学部	分野	区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門教育科目	地球社会のネットワーク		簿記	3・4前後		4						
			マーケティング	3・4前後		4						
			財務諸表分析	3・4後		4				1		
			金融工学入門	3・4前		4				1		

- ① 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度配当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ② 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合（同一の授業科目について、複数の教員が分担するオムニバス方式による場合や複数教員が共同で担当する場合等）には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ③ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、複数の学科にまたがる科目について記載する欄を作成すること。
- ④ 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑤ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑥ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑦ 完成年度を経っていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑧ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-6

成績評価基準
経営情報学部

	一般講義科目		ゼミナール科目 成績通知書
	成績通知書	配分基準 (※1)	
合格	A+	5%以内	
	A	30%以内	P
	B		
	C		
不合格	F		F
認定	N		N

グローバルスタディーズ学部

点数区分	成績通知書	配分基準	合否
90 ~ 100点	A+	合格者の0-35%の範囲	合格
80 ~ 89点	A		
70 ~ 79点	B		
60 ~ 69点	C		
0 ~ 59点	F		
認定	N		不合格

表2-7

修得単位状況（前年度実績）

【1年次】

学部	学科	平成25年3月1日現在の在籍者数		0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
経営情報学部	経営情報学部	375	4.3%	16	4.3%	32	8.5%	82	21.9%	140	37.3%	89	23.7%	0	0.0%		
	経営情報学部計	375	4.3%	16	4.3%	32	8.5%	82	21.9%	140	37.3%	89	23.7%	0	0.0%		
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	150	9.3%	4	2.7%	7	4.7%	12	8.0%	43	28.7%	70	46.6%	0	0.0%		
グローバルスタディーズ学部計		150	9.3%	4	2.7%	7	4.7%	12	8.0%	43	28.7%	70	46.6%	0	0.0%		
合計		525	5.7%	20	3.8%	39	7.4%	94	17.9%	183	34.9%	159	30.3%	0	0.0%		

※内休学者4名
留学者6名

【2年次】

学部	学科	平成25年3月1日現在の在籍者数		0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
経営情報学部	経営情報学科	231	0.0%	30	13.0%	30	13.0%	50	21.6%	53	22.9%	30	13.0%	5	2.2%		
	マネジメントデザイン学科	157	4.0%	2	1.3%	8	5.1%	19	12.1%	60	38.2%	61	38.9%	3	1.9%		
経営情報学部計		388	0.0%	32	8.2%	38	9.8%	69	17.8%	113	29.1%	91	23.5%	8	2.1%		
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	153	5.9%	4	2.6%	18	11.8%	34	22.2%	58	37.9%	30	19.6%	0	0.0%		
グローバルスタディーズ学部計		153	5.9%	4	2.6%	18	11.8%	34	22.2%	58	37.9%	30	19.6%	0	0.0%		
合計		541	8.5%	36	6.7%	56	10.4%	103	19.0%	171	31.6%	121	22.4%	8	1.5%		

※内休学者4名
留学者7名

【3年次】

学部	学科	平成25年3月1日現在の在籍者数		0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
経営情報学部	経営情報学科	182	8.8%	12	6.6%	13	7.1%	28	15.4%	74	40.7%	27	14.8%	12	6.6%		
	マネジメントデザイン学科	205	7.3%	7	3.4%	8	3.9%	46	22.4%	92	44.9%	35	17.1%	2	1.0%		
経営情報学部計		387	8.0%	19	4.9%	21	5.4%	74	19.1%	166	42.9%	62	16.0%	14	3.6%		
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	118	5.1%	4	3.4%	12	10.2%	18	15.3%	51	43.2%	27	22.8%	0	0.0%		
グローバルスタディーズ学部計		118	5.1%	4	3.4%	12	10.2%	18	15.3%	51	43.2%	27	22.8%	0	0.0%		
合計		505	7.3%	23	4.6%	33	6.5%	92	18.2%	217	43.0%	89	17.6%	14	2.8%		

※内休学者4名
留学者3名

【4年次】

学部	学科	平成25年3月1日現在の在籍者数		0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
経営情報学部	経営情報学科	120	8.3%	24	20.0%	33	27.5%	20	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	マネジメントデザイン学科	138	5.1%	55	39.9%	48	34.8%	18	13.0%	10	7.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
経営情報学部計		258	6.6%	79	30.6%	83	32.2%	51	19.8%	31	12.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	135	9.6%	37	27.5%	45	33.3%	19	14.1%	15	11.1%	5	3.7%	1	0.7%		
	グローバルスタディーズ学部計	135	9.6%	37	27.5%	45	33.3%	19	14.1%	15	11.1%	5	3.7%	1	0.7%		
合計		393	7.6%	116	29.5%	128	32.6%	70	17.8%	46	11.7%	5	1.3%	1	0.3%		

※内休学者10名
留学者25名

- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留学者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、退学者を含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-8

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

経営情報学部	学部・学科 年次	経営情報学部		備考
		経営情報学科	マネジメント デザイン学科	
年間履修登録単位数の上限	1年次	48	48	
	2年次	52	52	
	3年次	52	52	
	4年次	上限なし	上限なし	
進級の要件(単位数)	1年次			在学期間が1年未満の者は2年次に進級できない
	2年次	50/56	50/56	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次終了時修得単位、24単位未満の者は50単位(ホームゼミ所属)/56単位(ホームゼミ未所属)を修得していないと3年次へは進級できない ・1年次終了時修得単位、24単位以上の者は、3年次の進級要件がない
	3年次	88/98	88/98	<ul style="list-style-type: none"> ・3年次終了時修得単位88単位(ホームゼミ所属)/98単位(ホームゼミ未所属)以上の者は、4年次へ進級できる。ただし、必修14単位、基本科目群の選択必修24単位を修得していること。
卒業の要件(単位数)		124/134	124/134	総単位数124単位(ホームゼミ所属)/134単位(ホームゼミ未所属)を修得する必要がある。また、総単位数以外の全ての要件を満たす必要がある。

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

グローバルスタディーズ学部（平成19・20年度入学生）

学部・学科	グローバルスタディーズ学部	
	年次	グローバルスタディーズ学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	64単位
	2年次	48単位
	3年次	48単位
	4年次	履修制限なし
進級の要件(単位数)	1年次	進級要件設定なし
	2年次	進級要件設定なし
	3年次	進級要件設定なし
卒業の要件(単位数)	下記参照	

卒業要件単位数表

科目群	科目区分	必修	選択	備考
基礎教育 科目	英語集中 教育	32		
	資格英語	4		
	必修	8		
	選択		28	
	計	72		
専門教育 科目	所属区分		40※	※文化としての英 語学習8単位を含め ることができる。
	所属しない 区分		各8 計16	
	計	56		
	合計	128		

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

グローバルスタディーズ学部（平成21年度以降入学生）

	学部・学科	
	年次	グローバルスタディーズ学部
年間履修登録単位数の上限	1年次	52単位
	2年次	44単位
	3年次	44単位
	4年次	履修制限なし
進級の要件(単位数)	1年次	進級要件設定なし
	2年次	進級要件設定なし
	3年次	進級要件設定なし
卒業の要件(単位数)	下記参照	

卒業要件単位数表

科目群	科目区分	必修	選択必修	選択	備考
基礎教育 科目	英語集中 教育	32			※1 Abroadで認められる単位は、12単位まで。 ※2 指定された日本語科目で認められる単位は8単位まで。
	資格英語	4			
	選択必修		8		
	選択			28 ※1※2	
	計		72		
専門教育 科目	所属区分			40	
	所属しない 区分			各8 計16	
	計		56		
	合計		128		

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実際にはまらない場合は、大学の実際の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
		週当たり	年間		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
【グローバルスタディーズ】キャリア支援課	2	5	250	9:00 ~ 17:30	850	1020	1100	職員2名
【経営情報】キャリア支援課	8	6(基本)	276	9:00 ~ 17:30(月～金) 9:00 ~ 12:30(土)	1800	2800	2669	職員5名(うち1名は産・ 育休により年間休業、 非常勤2名)、相談員3 名

※大学院では設置なし。

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類(教員、職員等)を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10
就職の状況（過去3年間）

学部	学科	平成22年度				平成23年度				平成24年度						
		卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
グローバルスタ ディーズ学部	グローバルスタ ディーズ学科	54	41	39	95.1%	280	133	90	84	93.3%	600	113	85	79	92.9%	1124
	グローバルスタ ディーズ学部計	54	41	39	95.1%	280	133	90	84	93.3%	600	113	85	79	92.9%	1124
経営情報 学部	経営情報学科	234	167	153	91.6%	3514	295	221	205	92.6%	4347	237	187	170	90.9%	1874
	マネジメント デザイン学科	234	167	153	91.6%	3514	295	221	205	92.6%	4347	237	187	170	90.9%	1874
経営情報学部計		234	167	153	91.6%	3514	295	221	205	92.6%	4347	237	187	170	90.9%	1874
合 計		288	208	192	92.3%	3794	428	311	289	92.9%	4947	350	272	249	91.5%	2998

- ① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。
 ② 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。
 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-11

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

	経営情報学部		グローバルスタディーズ学部			
	人数(人)	(%)	(人)	(%)		
就職	農業、林業					
	漁業					
	鉱業、採石業、砂利採取業					
	建設業	5	2.1%	4	3.5%	
	製造業	16	6.8%	8	7.1%	
	電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.8%			
	情報通信業	24	10.1%	5	4.4%	
	運輸業、郵便業	8	3.4%	4	3.5%	
	卸売・小売業	48	20.3%	23	20.2%	
	金融・保険業	3	1.3%	2	1.8%	
	不動産業、物品賃貸業	19	8.0%	3	2.7%	
	学術研究、専門・技術サービス業	8	3.4%	8	7.1%	
	宿泊業、飲食サービス業	9	3.8%	9	8.0%	
	生活関連サービス業、娯楽業	11	4.6%	3	2.7%	
	教育、学習支援業	2	0.8%	3	2.7%	
	医療、福祉	4	1.7%	2	1.8%	
	複合サービス事業					
	その他サービス業	7	3.0%	1	0.9%	
	公務	2	0.8%			
	上記以外	2	0.8%	4	3.5%	
		就職者合計	170	71.7%	79	69.9%
	進学	自大学院				
		他大学院				
他大学院				1	0.9%	
大学学部				1	0.9%	
その他	専門学校・留学	5	2.1%	13	11.5%	
	進学者合計	5	2.1%	15	13.3%	
	無業者・未定者	62	26.2%	19	16.8%	
	卒業者合計	237	100.0%	113	100.0%	

① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。

② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。

③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。

④ 進学の欄に自大学院・他大学院以外に主な進路先（他大学の学部、専門学校など）があれば、新たに欄を設け、記載すること。

⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。

⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-12

学生相談室、医務室等の利用状況（過去3年間）

経営情報学部

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
	専任	非常勤	週当たり	年間		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
学生相談室	-	2	2	77	12:00 ~ 16:00	100	71	80	臨床心理士
保健室	1	-	6	301	8:50 ~ 17:35	-	111	78	看護師(職員)

※大学院では、経営情報学部でのカウンセリングルームを案内しているにとどまる。実績利用者はゼロ。

グローバルスタディーズ学部

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備考
	専任	非常勤	週当たり	年間		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
学生相談室	-	1	1	34	12:00 ~ 17:30	101	111	104	臨床心理士
保健室	1	-	6	294	8:50 ~ 17:35	492	501	461	看護師(職員)

- ① 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。

表2-13

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

経営情報学部

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生数に対する比率 a/b*100	月額支給総額(c)	1件あたりの月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
成績優秀者奨学金(春学期)	学内	給付	57	1,406	4.05	¥625,000	¥10,965	各学期の成績上位者について支給する。区分1⇒該当学期分の授業料 区分2⇒50,000円 ・入試合格後に選定され奨学金を支給されている者及び、支給日当日に在籍していない者は対象外とする。 ・区分1の奨学生候補者数の選定 ア、教職に関する授業科目を除く4科目以上を履修している者が3.2以上の者とする。 イ、複数名が対象となった場合は、評定平均最上位の者とする。 ウ、評定平均最上位の者が複数名の場合は、修得単位数の多い者とする。 エ、修得単位数が同一の場合は、修得単位数同一者全員の区分1とし、奨学金は、区分1の定員を超える人数分については区分2の支給額を加え、均等に分配することとする。なお、均等に分配できない場合は、小数を切り捨てる。 ・区分2の奨学生候補者数は、教職に関する授業科目を除く4科目以上を履修している者とし、区分1と併せて各学期20名以内とする。
成績優秀者奨学金(秋学期)	学内	給付	60	1,406	4.27	¥650,000	¥10,833	各学期の成績上位者について支給する。区分1⇒該当学期分の授業料 区分2⇒50,000円 ・入試合格時に選定され奨学金を支給されている者及び、支給日当日に在籍していない者は対象外とする。 ・区分1の奨学生候補者数の選定 ア、教職に関する授業科目を除く4科目以上を履修している者が3.2以上の者とする。 イ、複数名が対象となった場合は、評定平均最上位の者とする。 ウ、評定平均最上位の者が複数名の場合は、修得単位数の多い者とする。 エ、修得単位数が同一の場合は、修得単位数同一者全員の区分1とし、奨学金は、区分1の定員を超える人数分については区分2の支給額を加え、均等に分配することとする。なお、均等に分配できない場合は、小数を切り捨てる。 ・区分2の奨学生候補者数は、教職に関する授業科目を除く4科目以上を履修している者とし、区分1と併せて各学期20名以内とする。
特待生奨学金経営情報学部区分A	学内	給付	0			¥0	¥0	経営情報学部区分A:年額96万円
特待生奨学金経営情報学部区分B	学内	給付	3			¥87,500	¥29,167	経営情報学部区分B:年額35万円
特待生奨学金経営情報学部区分C	学内	給付	3			¥50,000	¥16,667	経営情報学部区分C:年額20万円
被災生奨学金学費減免	学内	給付	6	1,406	0.43	¥330,833	¥55,139	(1)災害により保証人が死亡、行方不明、長期療養中又は重度な障害を負っている場合 (2)災害により家庭が全半壊、流出等の損壊又は浸水等の被害を受け罹災証明が交付された場合 (3)災害により避難生活等を余儀なくされている場合 (4)災害に伴い保証人が失業等をして著しい家計急変があり、学費納付が困難である場合
海外留學奨学金(区分1)	学内	給付	3	1,406	0.21	¥75,000	¥25,000	経営情報学部区分1:30万円×3人
海外留學奨学金(区分2)	学内	給付	2	1,406	0.14	¥133,333	¥66,667	経営情報学部区分2:80万円×2人
海外留學奨学金(区分3)	学内	給付	5	1,406	0.36	¥41,667	¥8,333	経営情報学部区分3:10万円×5人
私費外国人留學生奨学金	学内	給付	6	8	75	¥105,000	¥17,500	学業成績が優秀で人物及び健康ともに優れた模範になり、将来グローバルな活躍が期待できる者。

グローバルスタディーズ学部

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生数に対する比率 a/b*100	月額支給総額(c)	1件あたりの月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
成績優秀者奨学金(区分1)	学内	給付	3	582	0.5	¥225,000	¥75,000	
成績優秀者奨学金(区分1)	学内	給付	1	582	0.2	¥52,500	¥52,500	私費外国人留学生授業料減免対象者
成績優秀者奨学金(区分2)	学内	給付	22	582	3.8	¥183,326	¥8,333	
特待生奨学金(グローバルスタディーズ学部区分A)	学内	給付	2			¥160,000	¥80,000	グローバルスタディーズ学部区分A:年額96万円
特待生奨学金(グローバルスタディーズ学部区分B)	学内	給付	5			¥187,500	¥37,500	グローバルスタディーズ学部区分B:年額45万円
特待生奨学金(グローバルスタディーズ学部区分C)	学内	給付	14			¥233,333	¥166,667.00	グローバルスタディーズ学部区分C:年額20万円
留学生授業料減免	学内	給付	6	582	1.03	¥1,485,000	¥247,500	授業料の30パーセントを減免する (1セメスター 13.5万円×2 = 年間27万円) 27万円×5名 + 13.5万円×1名
海外留学奨学金(短期)	学内	給付	12	582	2.06	¥1,150,000	¥95,833	10万円×10名 + 5万円×2名
海外留学奨学金 (インターンシップ)	学内	給付	2	582	0.34	¥200,000	¥100,000	10万円×2名
海外留学奨学金 (1年・アカデミック) The Outstanding Academic Achievement Scholarship	学内	給付	1	582	0.17	¥600,000	¥600,000	60万円×4名 (TOEIC 750 / GPA 2.8)
海外留学奨学金 (1年・アカデミック/語学) The Academic Excellence Scholarship	学内	給付	1	582	0.17	¥400,000	¥400,000	40名×1名 (TOEIC 650 / GPA 2.7)
海外留学奨学金 (1セメスター・アカデミック/語学) The Academic Achievement Scholarship	学内	給付	1	582	0.17	¥200,000	¥200,000	20名×4名 (TOEIC 450 / GPA 2.5)

大学院

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(a)	在籍学生総数(b)	在籍学生数に対する比率 $a/b \times 100$	支給総額(c)	1件あたりの支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
特待生奨学金(春学期)	学内	給付	2	96	2.08	1,000,000	500,000	(1) 学業及び成績が優秀で人物及び健康ともに優れ、他の規範になること。 (2) 現実問題の分析力・解決に必要な豊かな構想力と行動力が期待できる資質を有すること。
特待生奨学金(秋学期)	学内	給付	4	96	4.17	2,000,000	500,000	(1) 学業及び成績が優秀で人物及び健康ともに優れ、他の規範になること。 (2) 現実問題の分析力・解決に必要な豊かな構想力と行動力が期待できる資質を有すること。

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数(3月1日現在)を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにとまめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-14

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

経営情報学部

	活動資金支援		その他		
	件数	金額		1件あたりの金額	件数
体育会活動支援	1	¥14,300,441	¥14,300,441	1	フットサル部の創設、活動支援
サークル活動支援	14	¥4,028,530	¥287,752	14	TCU加盟サークルの活動支援
学園祭実行委員会支援	1	¥5,576,795	¥5,576,795	1	学園祭企画、準備、物品購入等の支援
卒業アルバム作成支援	1	¥1,950,210	¥1,950,210	1	卒業アルバムの編集、購入
謝恩会支援	1	¥641,544	¥641,544	1	謝恩会経費、運営費

グローバルスタディーズ学部

	活動資金支援		その他		
	件数	金額		1件あたりの金額	件数
学生会支援	24	¥676,695	¥28,196	24	学内・学外 イベント活動支援
サークル活動支援	16	¥986,481	¥61,655	16	SCU加盟サークルの活動支援
学園祭実行委員会支援	1	¥2,360,000	¥2,360,000	1	学園祭企画、準備、物品購入等の支援
卒業記念品作成	1	¥412,000	¥412,000	1	卒業記念品
謝恩会支援	1	¥199,395	¥199,395	1	謝恩会経費、運営費

大学院経営情報学専攻科は、資金支援対象なし。

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
経営情報学部	教授 (人)	1	7	3	7	3	3	3	3			24
	(%)	4.2%	29.2%	12.5%	29.2%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%			100.0%
	准教授 (人)						1	4	2	3		10
	(%)						10.0%	40.0%	20.0%	30.0%		100.0%
	講師 (人)											
助教 (人)												
計 (人)	1	7	3	7	3	8	7	5	3		34	
計 (%)	2.9%	20.6%	8.8%	23.5%	20.6%	14.7%	8.8%				100.0%	

【大学院研究科】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
グローバル スタディーズ 学部	教授 (人)		3	3	3	2		1				9
	(%)		33.3%	33.3%	33.3%	22.2%		11.1%				100.0%
	准教授 (人)				2	2		3	2			9
	(%)				22.2%	22.2%		33.3%	22.2%			100.0%
	講師 (人)							4	1			5
助教 (人)							0.8	0.2			1	
計 (人)	3	3	5	4	8	2	8	2	1		23	
計 (%)	13.0%	21.7%	17.4%	8.7%	34.8%	4.3%					100.0%	

【大学院研究科】

研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
経営情報学 研究科	教授 (人)	1	1	2	1							5
	(%)	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%							100.0%
	准教授 (人)											
	(%)											100.0%
	講師 (人)											
助教 (人)												
計 (人)	1	1	2	1							5	
計 (%)	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%							100.0%	

【学部・全研究科】

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
学部・ 全研究科	教授 (人)	2	11	8	10	3	4					38
	(%)	5.3%	28.9%	21.1%	26.3%	7.9%	10.5%					100.0%
	准教授 (人)			2	3	4	5					19
	(%)			10.5%	15.8%	21.1%	26.3%					100.0%
	講師 (人)						4			1		5
助教 (人)							0.8	0.2			1	
計 (人)	2	11	10	13	7	13	5	1			62	
計 (%)	3.2%	17.7%	16.1%	21.0%	11.3%	21.0%	8.1%	1.6%			100.0%	

定年 65歳

- ① 専任教員について、学部・研究科ごとに作成すること。
ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学で行っている場合は、その教員数を学部から除き、【教養教育担当者】の表を作成すること。
- ② 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記載すること。

表2-16

学部専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高・最低・平均授業時間数）

経営情報学部（34人）

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	15	11				1授業時間 90分
最低	3	3.5				
平均	7.17	6.96				
責任授業時間数						

グローバルスタディーズ学部（23人）

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高	7	8	6			1授業時間 90分
最低	4	6	6			
平均	5.5	7	6			
責任授業時間数						

- ① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
- ② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。
- ③ 「備考」欄に記載した1授業時間が何分であることを記載すること。
- ④ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「-」を記載すること。
- ⑤ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑥ 開設されているもの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑦ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑧ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。
- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。

- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

経営情報学研究科 (5人)

区分	教員	教授	准教授	講師	助教	備考
最高		4				1授業時間 90分
最低		3				
平均		3.5				
責任授業時間数						

表2-17

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科		専任担当科目数(a)	必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
経営情報学部	基本科目	専任担当科目数(a)	6.77	22.08	30.85
		兼任担当科目数(b)	0.23	4.67	4.9
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	96.71	82.54	86.29
	基礎科目	専任担当科目数(a)	0	2.25	21.65
		兼任担当科目数(b)	0	0	8.8
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	0	64.51
	専門科目	専任担当科目数(a)	0	0	37
		兼任担当科目数(b)	0	4	38
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	90.24	67.52
	演習科目	専任担当科目数(a)	1.16	0	20.77
		兼任担当科目数(b)	0	0	25.33
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	0.00	45.05
経営情報学部	基本科目	専任担当科目数(a)	6.77	22.08	30.85
		兼任担当科目数(b)	0.23	4.67	4.9
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	96.71	82.54	86.29
	基礎科目	専任担当科目数(a)	0	2.25	21.65
		兼任担当科目数(b)	0	0	8.8
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	71.10
	専門科目	専任担当科目数(a)	0	0	22
		兼任担当科目数(b)	0	6	38
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	78.57	67.52
	演習科目	専任担当科目数(a)	1.16	0	20.77
		兼任担当科目数(b)	0	0	25.33
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	0.00	45.05
マネジメントデザイン学科	基本科目	専任担当科目数(a)	6.77	22.08	30.85
		兼任担当科目数(b)	0.23	4.67	4.9
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	96.71	82.54	86.29
	基礎科目	専任担当科目数(a)	0	2.25	21.65
		兼任担当科目数(b)	0	0	8.8
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	100.00	71.10
	専門科目	専任担当科目数(a)	0	0	22
		兼任担当科目数(b)	0	6	38
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0.00	78.57	67.52
	演習科目	専任担当科目数(a)	1.16	0	20.77
		兼任担当科目数(b)	0	0	25.33
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	100.00	0.00	45.05

平成19・20年度入学生カリキュラム

学部・学科			必修科目	全開設授業科目
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	専任担当科目数 (a)	0	54
		兼任担当科目数 (b)	0	25
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	68.35
	教養教育	専任担当科目数 (a)	7.68	24.33
		兼任担当科目数 (b)	6.32	8.67
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	54.86	73.73

平成21年度以降入学生カリキュラム

学部・学科			必修科目	全開設授業科目
グローバルスタディーズ学部	グローバルスタディーズ学科	専任担当科目数 (a)	0	49
		兼任担当科目数 (b)	0	26
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	0	65.33
	教養教育	専任担当科目数 (a)	3.83	36.33
		兼任担当科目数 (b)	6.17	20.67
		専兼比率 (a/(a+b)*100)	38.3	63.74

① 学部のみを記載すること。

表2-18

校地、校舎等の面積

在籍学生数	2,153 人
-------	---------

区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	在籍学生1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
校地等	校舎敷地	30,798	-	-	30,798		
	運動場用地	10,249	-	-	10,249		
	小計	41,047	-	-	41,047	20.86	18,800
	その他	3,866	-	-	3,866		
	合計	44,913	-	-	44,913		
校舎	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)		備考(共用の状況等)
	20,930	-	-	20,930	9,519.4		

- ① 校地等面積については、寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条及び短大設置基準第32条を参照) 用地の面積を除いた面積を記載すること(大学設置基準第36条第5項及び大学院)の在籍学生数を記載すること。
- ② 在籍学生数の欄には大学(学部及び大学院)の在籍学生数÷(専用合計+共用合計)×大学の在籍学生数]÷大学在籍学生数で算出し、記載すること。
- ③ 校地等の在籍学生1人当たりの面積は、「専用合計+共用合計÷(大学在籍学生数+共用する他の学校の在籍学生数)×大学在籍学生数]÷大学在籍学生数で算出し、記載すること。
- ④ 校舎面積に算入できない施設としては、研究室・教室(講義室、演習室、実験・実習室等)、図書館(書庫、閲覧室、事務室)、管理関係施設(学長室、会議室、事務室(含記録庫)、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫)、医務室・学生自習室・学生控室・学生会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館やクラブハウスは含まない。
- ⑤ 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び在籍学生数を記載すること。
- ⑥ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。

表2-19

教員研究室の概要

学部・研究科	室数		総面積(m ²) (a)	1室当たりの平均面積(m ²)		専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教) (b)	教員1人当たりの 平均面積(m ²)(a/b)
	個室	共同		個室	共同		
経営情報学部	18	3	939.2	17.7	206.9	34	27.6
グローバルスタディーズ学部	24	4	496.8	18.2	15.0	23	21.6
経営情報学研究科	5	2	525.7	15.1	225.1	5	105.1
総合研究所	1	-	23.2	23.2	-	2	11.6
情報社会学研究所	2	-	58.6	29.3	-	3	19.5
医療・介護ソリューション研究所	1	-	29.3	29.3	-	1	29.3
計	51	9	2,072.7			68	

- ① 「室数」 「総面積」 欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」 はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

表2-20

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・研 究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	学生総数 (人)	在籍学生1人 当たり面積 (㎡)	備考 (研究科・短大等との 共用等の状況)
多摩キャンパス	講義室	17	1,652.3	専用	1,462	1,469	1.12	経営情報学部
		1	695.2	共用	640	1,469	0.47	附属聖ヶ丘中学・高校と共用
	演習室	3	299.2	共用	100	1,562	0.19	経営情報学部・経営情報研究科と共用
		3	245.8	専用	108			経営情報研究科
	学生自習室	3	266.5	専用	84			経営情報研究科
その他		2	267.2	共用	142	1,562	0.17	経営情報学部・経営情報研究科と共用
湘南キャンパス	講義室	21	1,609.1	専用	1,133	591	2.72	
	演習室	4	61.6	専用	40	591	0.10	
	学生自習室	-	-		-	-	-	
	その他	2	242.2	専用	80	591	0.41	多摩キャンパス
その他	体育館	1	2,769.8	専用				湘南キャンパス
	講義室	4	340.0	専用	118	120	2.83	経営情報研究科
品川サテライト 九段サテライト	講義室	1		共用				経営情報学部・経営情報研究科・ グローバルスタディーズ学部と共用

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を複数の学部、研究科または短期大学等が共用している場合には、上記のように当該学部・大学院研究科専用の施設とは別に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも共用する学部、研究科または短期大学等の学生を含めた数値を記載すること。ただし、「在籍学生1人当たり面積」の算出には、昼夜開講制の場合の夜間主コースの学生数や固有の施設を持たない2部(夜間部)の学生数は含まないこと。
- ③ キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記載すること。
- ④ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ⑤ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部準じて記載すること。
- ⑥ 「在籍学生1人当たり面積」は、小点数第3位を四捨五入し、小点数第2位まで求めること。
- ⑦ 他学部等と共用の講義室・演習室等の「在籍学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部の学生数(研究科または短期大学等と共用している場合は、研究科または短期大学等の学生数を含む)で総面積を除外して算出すること。

表2-21

附属施設の概要（図書館除く） 該当なし

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当箇所のみ記載	開館時間等 (該当する場合 のみ記載)	スタッフ数 該当する場合のみ記載		主な用途
					専任	非常勤	
				： ～ ；			

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-22

その他の施設の概要 該当なし

名称	面積の合計 (㎡)	収容人員 (総数)	開館時間等 該当する場合 のみ記載 : ~ :	利用者数 (総数) 該当する場合のみ記載 (平成23年度)		スタッフ数 該当する場合のみ記載		備考
				学内	学外	常勤	非常勤	

- ① セミナーハウス、運動場、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。ただし、体育館は除くこと。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。

表2-23

図書、資料の所蔵数

図書館の名称	図書の冊数(冊)		定期刊行物の種類		視聴覚資料の所蔵数(点数)	電子ジャーナルの種類	データベースの契約数	備考
	図書の冊数	開架図書の冊数(内数)	内国書	外国書				
多摩キャンパス	144,715	97,217	108	46	3,055	1	9	データベース契約数(9)は、多摩キャンパスで集中管理
湘南キャンパス	30,271	27,032	26	11	448	24	2	データベース契約数(2)は、湘南キャンパスのみの契約数。
計	174,986	124,249	134	57	3,503	25	11	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフロッピー、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、製本済みのものは図書の冊数に加えること。

表2-24

学生閲覧室等

図書館の名称	面積(m ²)			学生閲覧室の座席数(a)	学生収容定員(b)	収容定員に対する座席数の割合(%) a/b*100	その他の学習室の座席数	開室日数		年間利用実績(平成23年度)		開室時間		スタッフ数 該当する場合のみ記載	
	全体	閲覧スペース(内数)	書庫スペース(内数)					週当たり	年間	学内	学外	専任	非常勤		
多摩大学学芸学研究所・セカンド図書館(多摩キャンパス)	1,021	447	54	197	1430	14	0	6	254	42,914	683	9:00 ~ 20:00	3	3	
多摩大学学芸学研究所・セカンド図書館(湘南キャンパス)	406	374	32	64	600	11	2 (AVブース)	5	200	11,725	74	8:50 ~ 18:00	2	1	
合計	1,427	821	86	261	2030	13	2			54,639	757		5	4	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。ただし、専門学校は含まないこと。なお、図書館における収容定員ではない。
- ③ 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記載すること。
- ④ 「備考」欄には学生収容定員(b)の内訳を、学部学生、大学院学生、専攻科、別科、短期大学ごとに記載すること。
- ⑤ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ⑥ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑦ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。

表2-25

情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ台数	ソフトウェアの種類の数	年間総利用時間数(平成24年度)		開館時間等	開館日数		スタッフ数	
				授業利用時間数	授業外利用時間数		年間	週当たり	専任	非常勤
241教室(多摩キャンパス)	110	21	4	495	940.5	9:00~21:00	155	5	-	-
242教室(多摩キャンパス)	90	41	4	473	314	9:00~21:00	16	1	-	-
W201教室(湘南キャンパス)	40	40	3	472.5	270	9:00~18:00	180	5	-	-
W202教室(湘南キャンパス)	40	40	3	270	540	9:00~20:00	180	5	-	-

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウェアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウェアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウェアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

表2-26

学生寮等の状況 該当なし

名称	所在地	個室・共同 の別	1棟当たりの室数		専有延べ床 面積(m ²)	入寮 定員数	実際に入寮して いる学生数	1人当たり の面積(m ²)	スタッフ数	
			個室	共同					専任	非常勤

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。

表3-1

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	49	-	25	7	81
%	60.5%	-	30.9%	8.6%	100.0%

	正職員						嘱託			パート(アルバイトも含む)				派遣				計		
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女嘱託 職員合計	嘱託職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート職 員合計	パート職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女		男女派遣 職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)
20歳代	3	-	1	-	4	-	8.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	42.8%	7
30歳代	14	-	5	-	19	-	38.7%	-	-	-	-	-	2	2	8.0%	-	2	2	28.6%	23
40歳代	10	5	4	1	14	6	28.6%	-	-	-	-	-	9	9	36.0%	-	2	2	28.6%	25
50歳代	7	5	1	-	8	5	16.3%	-	-	-	-	-	9	9	36.0%	-	-	-	-	17
60歳代	2	1	2	-	4	1	8.2%	2	-	-	-	2	3	5	20.0%	-	-	-	-	9
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	36	11	13	1	49	12	100.0%	-	-	-	-	2	23	25	100.0%	1	6	7	100.0%	81

「管理職の定義欄」(記述)
課長以上

定年	65歳
役職定年	なし
選定定年	なし

- ① 役職定年及び選定定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法）

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考	
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第83条(大学の目的)	○		
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	○		
	○第87～89条(修業年限、その特例)	○		
	○第90条(入学資格)	○		
	○第92条(学長、教授等必要な職員)	○		
	○第93条(教授会の設置)	○		
	○第104条(学位の授与)	○		
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	○		
	大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第92条(学長、教授等必要な職員) [再掲]	○	
		○第114条(事務職員)	○	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第109条(自己点検・評価)	○		
	○第113条(教育研究活動の公表)	○		
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第87～89条(修業年限、その特例) [再掲]	○		
	○第104条(学位の授与)[再掲]	○		
	○第105条(履修証明書の交付)		該当なし	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法施行規則）

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第143条(教授会の権限)	○	
	○第146～149条(修業年限及びその特例に関する細目)	○	
	○第150～154条(入学資格に関する細目)	○	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	○	
	大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第4条(学則記載事項)	○	
	○第24条(指導要録)	○	
	○第28条(備えるべき表簿)	○	
	○第163条(学年の始期、終期)	○	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	○	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第144条(入学、退学、転学、留学、休学、卒業の決定)	○	
	○第164条(履修証明書等の交付に関する細目)		該当なし
	○第173条(卒業証書授与)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考	
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第3～6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	○		
	○第18条(収容定員)	○		
	○第40条の4(大学等の名称)	○		
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第7条(教員組織の編成)	○		
	○第10条(授業科目の担当)	○		
	○第12～13条(専任教員)	○		
	○第13条の2～17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	○		
	○第34条(校地)	○		
	○第35条(運動場)	○		
	○第36条(校舎等施設)	○		
	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	○		
	○第38条(図書等の資料及び図書館)	○		
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)			該当なし
	○第40条(機械、器具等)		○	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)		○	
	○第40の3(教育研究環境の整備)		○	
	○第41条(事務組織)		○	
	○第42条(厚生補導の組織)		○	
○第53条(段階的整備)			完成年度を迎えなかったため定めていない	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第2条(教育研究上の目的)	○		
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	○		
	○第19～21条(教育課程、単位の計算方法)	○		
	○第22～23条(授業期間)	○		
	○第24～25条(授業を行う学生数、授業の方法)	○		
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	○		
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	○		
	○第27条(単位の授与)	○		
	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	○		
	学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第27条（単位の授与） [再掲]	○	
		○第27条の2(履修科目目の登録の上限)	○	
		○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	○	
		○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	○	
		○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	○	
○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)			該当なし	
○第31条(科目等履修生等)		○		
○第32条(卒業の要件)		○		

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学位規則）

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	—	—	—
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	○	
	○第10条(専攻分野の名称)	○	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（告示）

関連規定等	告示	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を指定する件【学校教育法施行規則】等	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】 ○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等		完成年度を迎えたため定めていない 該当なし
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】 ○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件【大学設置基準】等		該当なし
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	○	

*次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（私立学校法）（私立大学の場合のみ）

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
学校法人の運営に関する規定等	○第35条（役員）	○	
	○第36条（理事会）	○	
	○第37条（役員の仕事）	○	
	○第38条（役員の選任）	○	
	○第39条（役員の兼職禁止）	○	
	○第40条（役員の補充）	○	
	○第40条の4（利益相反行為）	○	
	○第41条～43条（評議員会）	○	
	○第44条（評議員の選任）	○	
	○第45条（寄附行為変更の認可等）	○	
	○第46条（評議員会に対する決算等の報告）	○	
	○第47条（財産目録等の備付け及び閲覧）	○	
	○第48条（会計年度）	○	

- ① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「○」「×」で記載すること。
 ② 遵守の状況が「×」の場合及び状況説明等が必要な場合は、「備考」欄にその理由等を記載すること。

表3-3

教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	大学の基本理念、大学の使命・目的	大学案内、ホームページ (http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
教育研究上の基本組織に関すること	学部・学科名称、研究科名称、マネジメント体制	大学案内、大学院案内、ホームページ (http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること	マネジメント体制、年齢構成、専任教員数(男女別・職別数)、教員一人あたりの学生数、常勤・非常勤教員比率、研究業績、教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項	ホームページ(http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること	入学者に関する受入方針及び入学者数、収容定員、入学者推移、及び在学学生数、卒業者数・就職者数、退学・除籍者数・中退率	大学案内、ホームページ (http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること	カリキュラム全体像、カリキュラム紹介、シラバス	大学案内、ホームページ (http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること	教育課程及び履修方法等、卒業及び学士号、評価及び修了の認定	ホームページ(http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること	校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境	ホームページ(http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること	授業料、入学料そのほかの大学等が徴収する費用	ホームページ(http://www.tama.ac.jp/guide/open/)
大学が行う学生の学修、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること	学生の学修、進路選択及び心身の健康等に係る支援	ホームページ(http://www.tama.ac.jp/guide/open/)

- ① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。
- ② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法を記載すること。
- ③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

表3-4

財務情報の公表状況（前年度実績）

【閲覧の方法】

閲覧の方法 （自由筆記）	私立学校法に則り、財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監事の監査報告書を事務所に備えて置き、閲覧に供してきた。また、学内広報誌・大学機関紙では、財務状況の抜粋を掲載している。さらに、広く周知を図るために、財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監事の監査報告書を、第三者も閲覧しやすいようにホームページに掲載している。
-----------------	---

【その他開示方法】

自己点検・ 評価報告書	学内広報誌		大学機関紙		財務状況に 関する報告書		学内LAN		ホームページ （ウェブサイト 等）		その他 （一般向けの 経済紙等）		開示請求があれ ば対応する	
	資金 消費	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金	消費 資金	貸借 資金
								○						

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・消費収支計算書（消費）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表3-5

消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備 考
1	人件費比率	57.2%	56.8%	56.3%	54.1%	54.4%	
2	人件費依存率	87.2%	86.7%	81.4%	75.9%	78.1%	
3	教育研究経費比率	29.5%	27.7%	24.7%	25.8%	23.2%	
4	管理経費比率	16.0%	13.2%	11.0%	10.4%	10.6%	
5	借入金等利息比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	消費支出比率	103.2%	98.0%	93.0%	90.5%	89.9%	
7	消費収支比率	108.1%	103.9%	94.8%	93.0%	91.6%	
8	学生生徒等納付金比率	65.6%	65.5%	69.1%	71.3%	69.7%	
9	寄付金比率	1.3%	1.4%	1.0%	1.0%	1.0%	
10	補助金比率	22.6%	22.0%	22.5%	21.7%	23.1%	
11	基本金組入率	4.5%	5.7%	1.9%	2.7%	1.9%	
12	減価償却費比率	8.1%	8.1%	8.6%	8.7%	7.7%	

① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。
 なお、法人として当該大学のみの運営している場合は、消費収支計算書（法人全体のもの）のみを表し、表3-6「消費収支計算書関係比率（大学単独）」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-6も作成すること。

表3-6

消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）

	比 率	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備 考
1	人件費比率	54.4%	53.8%	52.5%	49.0%	49.9%	
2	人件費依存率	75.7%	74.3%	65.1%	58.9%	62.6%	
3	教育研究経費比率	37.7%	34.0%	31.6%	30.1%	26.6%	
4	管理経費比率	21.9%	17.8%	13.4%	11.6%	11.7%	
5	借入金等利息比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	消費支出比率	114.1%	106.0%	99.2%	91.1%	90.8%	
7	消費収支比率	115.1%	110.5%	99.2%	91.7%	90.8%	
8	学生生徒等納付金比率	71.8%	72.4%	80.6%	83.2%	79.7%	
9	寄付金比率	2.2%	2.5%	1.8%	1.6%	1.6%	
10	補助金比率	12.7%	11.7%	11.4%	9.5%	12.4%	
11	基本金組入率	0.9%	4.1%	0.0%	0.6%	0.0%	
12	減価償却費比率	7.8%	8.3%	9.2%	9.8%	8.2%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。
 ② 大学単独のものを記載すること（医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること）。

表3-7

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備 考
1	固定資産構成比率	90.3%	89.6%	87.5%	84.7%	83.1%	
	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$						
2	流動資産構成比率	9.7%	10.4%	12.5%	15.3%	16.9%	
	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$						
3	固定負債構成比率	1.2%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	
	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$						
4	流動負債構成比率	4.5%	4.1%	3.8%	4.0%	4.4%	
	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$						
5	自己資金構成比率	94.3%	94.6%	94.8%	94.6%	94.3%	
	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$						
6	消費収支差額 構成比率	-26.2%	-27.0%	-25.4%	-23.5%	-21.2%	
	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$						
7	固定比率	95.8%	94.7%	92.3%	89.5%	88.1%	
	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$						
8	固定長期適合率	94.6%	93.4%	91.0%	88.2%	86.9%	
	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金} + \text{固定負債}}$						
9	流動比率	214.5%	254.6%	326.4%	380.3%	387.8%	
	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$						
10	総負債比率	5.7%	5.4%	5.2%	5.4%	5.7%	
	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$						
11	負債比率	6.1%	5.7%	5.4%	5.7%	6.0%	
	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$						
12	前受金保有率	204.3%	224.8%	308.7%	414.2%	410.0%	
	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$						
13	退職給与引当 預金率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$						
14	基本比率	99.8%	100.0%	100.0%	99.9%	99.5%	
	$\frac{\text{基本比率}}{\text{基本比率}}$						
15	減価償却比率	45.8%	47.9%	49.8%	51.8%	51.9%	
	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$						

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をさす。

表3-8

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千円）

	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産
退職給与引当金	298,053		317,435		336,215		341,540		344,462	
減価償却累計額	7,365,859		7,755,967		8,072,565		8,441,120		8,484,743	
2号基本金引当資産	1,000,000	1,000,000	1,100,000	1,100,000	1,200,000	1,200,000	1,300,000	1,300,000	1,400,000	1,400,000
3号基本金引当資産	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280	92,280
4号基本金	397,000		397,000		397,000		397,000		397,000	
借入金	2,200		2,400		2,200		3,000		2,200	
未払金・割賦金	229,141		136,679		73,161		150,582		242,164	
その他引当特定資産		0		0		0		0		0
現金預金		1,457,283		1,536,430		2,159,533		3,027,630		3,097,761
有価証券		800,461		797,989		799,065		800,018		1,108,333
未収入金		113,913		205,010		161,486		100,451		232,493
計	9,384,533	3,463,937	9,801,761	3,731,709	10,173,421	4,412,364	10,725,522	5,320,379	10,962,849	5,930,867
総資産		24,940,155		24,958,456		25,295,037		25,873,743		26,534,161
総資産に対する金融資産の割合		13.9%		15.0%		17.4%		20.6%		22.4%
4号基本金に対する現金預金の割合		367.1%		387.0%		544.0%		762.6%		780.3%

学生生徒等納付金に係わる学生数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
多摩大学大学院	134名	117名	103名	114名	107名
多摩大学	1,659名	1,796名	1,953名	2,066名	2,039名
多摩大学目黒高等学校	753名	887名	883名	866名	876名
多摩大学附属聖ヶ丘高等学校	390名	357名	390名	372名	382名
多摩大学目黒中学校	447名	441名	401名	336名	316名
多摩大学附属聖ヶ丘中学校	391名	400名	362名	374名	361名
目黒幼稚園	275名	279名	278名	289名	299名
大森双葉幼稚園	199名	224名	237名	245名	259名
三宿さくら幼稚園	199名	186名	194名	198名	200名
合計	4,447名	4,687名	4,801名	4,860名	4,839名

① 「学生生徒等納付金に係わる学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。

エビデンス集（資料編）一覧

基礎資料

コード	タイトル 該当する資料名及び該当ページ	備考
【資料F-1】	寄付行為 学校法人 田村学園 寄付行為	
【資料F-2】	大学案内 2013（平成25）年度大学案内	経営情報学部、 グローバルスタ ディーズ学部、 経営情報学研究所
【資料F-3】	大学学則、大学院学則 多摩大学学則、多摩大学大学院学則	
【資料F-4】	学生募集要項、入学者選抜要綱 2013（平成25）年度入試学生募集要項	学部 大学院
【資料F-5】	学生便覧、履修要項 学生ハンドブック、シラバス	経営情報学部、 グローバルスタ ディーズ学部、 経営情報学研究所
【資料F-6】	事業計画書	
【資料F-7】	事業報告書	
【資料F-8】	アクセスマップ、キャンパスマップ	
【資料F-9】	法人及び大学の規程一覧	

基準1. 使命・目的等

コード	基準項目 該当する資料名及び該当ページ	備考
1-1. 使命・目的及び教育目的の明確性		
【資料1-1-01】	多摩大学学則抜粋	
1-2. 使命・目的及び教育目的の適切性		
資料なし		
1-3. 使命・目的及び教育目的の有効性		
【資料1-3-01】	寺島学長基本方針2013	
【資料1-3-02】	大学事業計画書2013年度	
【資料1-3-03】	経情学生ハンドブック2012	
【資料1-3-04】	SGS学生ハンドブック	
【資料1-3-05】	経営情報学部中期計画	
【資料1-3-06】	学則抜粋第2、9条	

基準2. 学修と教授

コード	基準項目 該当する資料名及び該当ページ	備考
2-1. 学生の受け入れ		
【資料2-1-01】	平成25(2013)年度入試結果	
【資料2-1-02】	平成25(2013)年度入学者 都道府県別	
【資料2-1-03】	平成25(2013)年度経営情報学部入試結果	
【資料2-1-04】	平成25(2013)年度グローバルスタディーズ学部入試結果	
【資料2-1-05】	平成24(2012)年度経営情報学部オープンキャンパス参加者数実績	
【資料2-1-06】	平成24(2012)年度グローバルスタディーズ学部オープンキャンパス参加者数実績	
【資料2-1-07】	平成25(2013)年度経営情報学部入試方針	
【資料2-1-08】	平成25(2013)年度一般入試会場別志願状況	
【資料2-1-09】	平成25(2013)年度経営情報学部留学生入試資格審査	
【資料2-1-10】	平成24(2012)年度グローバルスタディーズ学部入試総括と 平成25(2013)年度入試施策	
【資料2-1-11】	平成24(2012)年度高校訪問状況表	
【資料2-1-12】	平成24(2012)年度高校会場ガイダンス一覧表	
【資料2-1-13】	平成24(2012)年度私の志小論文コンテスト	
【資料2-1-14】	平成25(2013)年度入試動向	

【資料2-1-15】	平成25(2013)年度訪問予定高校一覧	
【資料2-1-16】	平成25(2013)年度入試活動方針	
【資料2-1-17】	平成26(2014)年度チャレンジAO入試資格加点制度	
【資料2-1-18】	大学案内 (アドミッションポリシー)	
【資料2-1-19】	学生募集要項 (アドミッションポリシー)	
【資料2-1-20】	経営情報学部入試ガイド (アドミッションポリシー)	
【資料2-1-21】	グローバルスタディーズ学部入試ガイド (アドミッションポリシー)	
【資料2-1-22】	ターミナル型試験会場	
【資料2-1-80】	大学院進学相談会	
2-2. 教育課程及び教授方法		
【資料2-2-01】	平成24(2012)年度第3回教授会資料「グローバル人材育成推進事業」	
【資料2-2-02】	SMISカリキュラム表_進級卒業要件	
【資料2-2-03】	SMISPROG試験結果	
【資料2-2-04】	SGS平成24 (2012) 年度カリキュラム表	
【資料2-2-05】	SGS(Study Abroadパンフレット)	
【資料2-2-06】	SMIS2012年度プレホームゼミナール資料	
【資料2-2-07】	SMIS2012年度プレゼミナールテキスト	
【資料2-2-08】	SMIS2013年度プロジェクトゼミナール一覧	
【資料2-2-09】	SMIS2013年度キャリア科目	
【資料2-2-10】	志支援実現システム	
【資料2-2-11】	SGS平成24 (2012) 年度AEP Meeting File	
【資料2-2-80】	tgs2012時間割パターン	
【資料2-2-81】	tgs教員ラインアップ	
2-3. 学修及び授業の支援		
【資料2-3-01】	SGS平成24 (2012) 学習支援室利用状況	
【資料2-3-02】	SGS授業に関するお知らせ(2012年度春学期成績通知書同封)	
【資料2-3-03】	SGS授業に関するお知らせ(2012年度秋学期成績通知書同封)	
【資料2-3-04】	SGS平成24 (2012) 年度 Office Hours	
【資料2-3-05】	SGS平成24 (2012) 年度春学期成績不良者保証人への手紙	
【資料2-3-06】	SGS平成24 (2012) 年度秋学期成績不良者保証人への手紙	
【資料2-3-07】	SGS平成24 (2012) 年度保護者相談日通知文書	
【資料2-3-08】	SGS平成24 (2012) 年度入学前学習実績	
【資料2-3-09】	SGS平成24 (2012) 年度専任教員の手引き	
【資料2-3-10】	SGSSakai操作マニュアル (教員向け)	
【資料2-3-11】	SGS平成24 (2012) 年度オムニバス講義	
【資料2-3-12】	SGS退学者数・退学理由経年比較 (湘南2-7-グローバルスタディーズ学部 退学者数・退学理由経年比較)	
【資料2-3-13】	SGST-NEXTマニュアル【湘南教員用】	
【資料2-3-14】	SMIS2012年度プレゼミ欠席通知_イエローカード	
【資料2-3-15】	SMIS2012年度プレホームゼミ結果_レポート	
【資料2-3-16】	SMIS2012年度TAチューター一覧	
【資料2-3-17】	SMIS2012年度オフィスアワー一覧	
【資料2-3-18】	SMIS教育の手引抜粋	
【資料2-3-19】	SMIS2012年度履修指導文面	
【資料2-3-20】	エンロールマネジメント資料	
【資料2-3-80】	tgs_アンケート	
【資料2-3-81】	tgs学外活動について	
【資料2-3-82】	tgs休学退学 面談実施	
2-4. 単位認定、卒業・修了認定等		
【資料2-4-01】	SGS平成24 (2012) 年度学生ハンドブック	
【資料2-4-02】	SGSグローバルスタディーズ学部履修細則	
【資料2-4-03】	SGSファーストステップ リシュウについて理解しよう	
【資料2-4-04】	SGS平成24 (2012) 年度卒業判定結果(教務委員会報告)	
【資料2-4-05】	SGS平成23 (2011) 年度授業に関するお知らせ (2011年度秋学期成績通知書同封)	
【資料2-4-06】	SMIS2012年度オリエンテーション資料	
【資料2-4-07】	SMIS2012年度以降履修登録ルール	
【資料2-4-08】	SMIS2012年度進級卒業判定資料	
【資料2-4-09】	履修規程	
【資料2-4-10】	学則	
【資料2-4-11】	経営情報学部シラバス2013	
【資料2-4-80】	TGS過去2年間取得単位数推移平均	
2-5. キャリアガイダンス		
【資料2-5-01】	多摩インターンシップ申込者一覧	
【資料2-5-02】	多摩就職支援講座	
【資料2-5-03】	多摩キャリア支援プログラム参加者数	
【資料2-5-04】	多摩「特訓塾」ガイダンス資料	
【資料2-5-05】	多摩就活準備特訓塾	
【資料2-5-06】	多摩資格制度概要 (学生配布)	
【資料2-5-07】	多摩資格取得支援アンケート集計	

【資料2-5-08】	多摩資格取得支援	
【資料2-5-09】	多摩学内合同企業説明会・選考会参加者数	
【資料2-5-10】	多摩新卒応援ハローワークジョブサポーター利用者数	
【資料2-5-11】	多摩志企業探検バスツアー出席者リスト	
【資料2-5-12】	多摩H24父母懇談会実施報告書	
【資料2-5-13】	多摩H25 3父母懇談会実施報告書	
【資料2-5-14】	多摩企業アプローチリスト	
【資料2-5-15】	多摩相談件数	
【資料2-5-31】	湘南1 2012年度キャリア支援全体図①	
【資料2-5-32】	湘南2012年度キャリア支援全体図②	
【資料2-5-33】	湘南2012年度国内インターンシップ制度概要	
【資料2-5-34】	湘南2012年度国内インターン内容（説明会資料）	
【資料2-5-35】	湘南2012年度国内インターンシップ参加者数①（春）	
【資料2-5-36】	湘南2012年度国内インターンシップ参加者数②（秋）	
【資料2-5-37】	湘南2012年度国内インターンシップ参加者数	
【資料2-5-38】	湘南海外インターンシップ参加者名簿	
【資料2-5-39】	湘南2012年度キャリア支援講座	
【資料2-5-40】	湘南2012年度1年生、2年生用キャリア支援講座内容	
【資料2-5-41】	湘南2012年度3年生キャリア支援新講座「会社とは？業界・企業研究	
【資料2-5-42】	湘南2012年度社会人と語る「ハタモク」講座概要	
【資料2-5-43】	湘南2012年度4年生用キャリア支援講座概要	
【資料2-5-44】	湘南2012年度4年生用キャリア支援講座概要配布資料	
【資料2-5-45】	湘南2012年度学内企業説明会参加企業一覧	
【資料2-5-46】	湘南教員面談スケジュール2012年度	
【資料2-5-47】	湘南就職委員会教員と3年生全員との面談についての全般的感想	
【資料2-5-48】	湘南特別キャリアカウンセリング概要	
【資料2-5-49】	湘南特別キャリアカウンセリング（実績）	
【資料2-5-50】	湘南2012年度留学生就職サポート用留学生向け就職情報サイト一覧	
【資料2-5-51】	湘南2012年度保護者向け就職イベント概要	
【資料2-5-52】	湘南2012年度就職活動状況（内定率等）	
【資料2-5-53】	湘南2012年度内定先（一期生から3期生までの全データ）	
【資料2-5-54】	湘南2012年度卒業生の就業支援について	
2-6. 教育目的の達成状況の評価とフィードバック		
【資料2-6-01】	SGS VOICE結果まとめ	
【資料2-6-02】	SGS 2012春学期VOICEマークシート	
【資料2-6-03】	SGS 2012秋学期VOICEマークシート	
【資料2-6-04】	SGS平成24(2012)年度FDセミナー関係プログラム	
【資料2-6-05】	SMIS 2012FD勉強会一覧	
【資料2-6-06】	SMIS 2012FRC開催プログラム	
【資料2-6-07】	SMIS2012春 VOICE実施一覧	
【資料2-6-08】	SMIS2012秋 VOICE実施一覧	
【資料2-6-09】	SMIS VOICE平均評価推移一覧2009-2012	
【資料2-6-10】	SMIS 2012VOICEマークシート	
【資料2-6-11】	研究紀要2013掲載一覧	
【資料2-6-12】	SMIS2012共同研究費採択一覧	
【資料2-6-13】	SMIS SRC2012Summer	
【資料2-6-14】	SMIS SRC2012Fall-v05	
【資料2-6-15】	経営・情報研究NO.172013	
【資料2-6-80】	tgs 最終試験結果	
【資料2-6-81】	tgs予備審査会2012年度	
【資料2-6-82】	tgs論文執筆勉強会	
【資料2-6-83】	大学院学則抜粋	
2-7. 学生サービス		
【資料2-7-01】	多摩平成24年度 日本学生支援機構奨学金(経営情報学部)	
【資料2-7-02】	多摩2012年度フットサル活動報告	
【資料2-7-03】	多摩雲雀祭パンフレット	
【資料2-7-04】	多摩TCU 2012パンフレット	
【資料2-7-05】	多摩平成23年度、平成24年度 健康診断受診率(経営情報学部)	
【資料2-7-06】	多摩平成23年度、平成24年度 保健室利用状況(経営情報学部)	
【資料2-7-07】	多摩平成24年度 保健室利用状況(経営情報学部)	
【資料2-7-08】	多摩2012年度 学生生活アンケート 各学年グラフ	
【資料2-7-09】	多摩学生相談室紹介ポストカード	
【資料2-7-10】	多摩平成23、24年度学生相談室利用状況(経営情報学部)	
【資料2-7-11】	多摩コラージュ 貼紙	
【資料2-7-12】	多摩第1回東大式エゴグラム	
【資料2-7-13】	多摩第2回東大式エゴグラム	
【資料2-7-14】	多摩学生相談室イベント集計(人数)	
【資料2-7-15】	多摩多摩大学ハラスメント防止規程	
【資料2-7-16】	多摩多摩大学ハラスメント防止ガイドライン	
【資料2-7-17】	多摩2012年度アイデアBOX	

【資料2-7-18】	多摩2012年度学生満足度調査(全体版)_N	
【資料2-7-19】	多摩2012年度多摩キャンパス学生サービス満足度調査	
【資料2-7-20】	多摩2012年度学生満足度調査学生課	
【資料2-7-21】	多摩2012年度学生満足度調査教務課	
【資料2-7-22】	多摩2012年度学生満足度調査結果(キャリア)	
【資料2-7-23】	多摩2012年度学生満足度調査比較検討資料(MSS)	
【資料2-7-24】	多摩20130313満足度調査分析(図書館)	
【資料2-7-25】	多摩奨学金人数内訳	
【資料2-7-26】	多摩 休退学理由	
【資料2-7-31】	湘南平成24(2012)年度日本学生支援機構奨学金採用状況	
【資料2-7-32】	湘南学生会在籍者数一覧	
【資料2-7-33】	湘南Guide Book 2012	
【資料2-7-34】	湘南平成24(2012)年度オリエンテーションスケジュール	
【資料2-7-35】	湘南学生会年間行事スケジュール	
【資料2-7-36】	湘南SGSFesta年度別来場者数	
【資料2-7-37】	湘南平成24(2012)年度 グローバルスタディーズ学部 サークルユニオン加盟団体一覧	
【資料2-7-38】	湘南小学校外国語活動支援員年度別登録者数	
【資料2-7-39】	湘南平成24(2012)年度小学校外国語活動支援スケジュール	
【資料2-7-40】	湘南学生防犯パトロール登録者数	
【資料2-7-41】	湘南平成24(2012)年度 学生防犯パトロール隊「たまパト」活動実績	
【資料2-7-42】	湘南健康診断受診率	
【資料2-7-43】	湘南保健室年度別利用状況	
【資料2-7-44】	湘南平成24(2012)年度保健室利用状況	
【資料2-7-45】	湘南平成24(2012)年度カウンセリングルーム報告	
【資料2-7-46】	湘南ハラスメントリーフレット	
【資料2-7-47】	湘南ハラスメントポスター掲出	
【資料2-7-48】	湘南平成24(2012)年度ピアサポート(ピアサポーター)報告	
【資料2-7-49】	湘南平成24(2012)年度学生サービス認識度調査	
【資料2-7-50】	湘南平成24(2012)年度学生サービス認識度調査 集計結果報告書	
【資料2-7-51】	湘南平成24(2012)年度学生サービス認識度調査学生意見への回答	
【資料2-7-52】	湘南学生会主催 World Cafeテーマ	
【資料2-7-80】	tgs218教授会議事録2	
【資料2-7-81】	tgsアンケート	
2-8. 教員の配置・職能開発等		
【資料2-8-01】	多摩大学人事委員会規程	
【資料2-8-80】	多摩大学大学院人事委員会規程	
2-9. 教育環境の整備		
【資料2-9-01】	SGS図書館入館者数および貸出冊数	
【資料2-9-02】	SMIS図書館入館者数及び貸出冊数	
【資料2-9-03】	校舎面積内訳表(多摩)	
【資料2-9-04】	事務分掌規程_総務課及びMIC事務課 (校舎・施設等の維持運営に関すること)	

基準3. 経営・管理と財務

基準項目		備考
コード	該当する資料名及び該当ページ	
3-1. 経営の規律と誠実性		
【資料3-1-04】	多摩大学大学運営会議規程	
【資料3-1-05】	組織図	
【資料3-1-06】	多摩大学個人情報保護規程	
【資料3-1-07】	学校法人田村学園大学経営会議規程	
【資料3-1-08】	多摩大学ハラスメント防止規程	
【資料3-1-09】	多摩大学ハラスメント防止ガイドライン	
【資料3-1-10】	多摩大学学則	
【資料3-1-11】	多摩大学教育職員就業規則	
【資料3-1-12】	多摩大学事務職員就業規則	
【資料3-1-13】	多摩大学非常勤教育職員就業規則	
【資料3-1-14】	多摩大学非常勤事務職員就業規則	
【資料3-1-17】	多摩大学危機管理規則	
【資料3-1-18】	多摩大学衛生委員会規程	
【資料3-1-19】	学校法人田村学園公益通報に関する規程	
【資料3-1-20】	学校法人田村学園母性健康管理規定	
【資料3-1-21】	学校法人田村学園育児・介護休業等に関する規則	
3-2. 理事会の機能		
資料なし		
3-3. 大学の意思決定の仕組み及び学長のリーダーシップ		
【資料3-3-03】	多摩大学学部運営委員会規程	
【資料3-3-05】	多摩大学教授会規則	

3-4. コミュニケーションとガバナンス		
資料なし		
3-5. 業務執行体制の機能性		
【資料3-5-01】	学校法人田村学園組織運営規定	
【資料3-5-02】	多摩大学事務分掌規定	
【資料3-5-03】	多摩大学事務職員人事基準規程	
【資料3-5-04】	事務職員録 平成25(2013)年5月1日現在	
3-6. 財務基盤と収支		
【資料3-6-01】	消費収支計算書関連比率(法人全体のもの)	
【資料3-6-02】	消費収支計算書関係比率(大学単独)	
【資料3-6-03】	貸借対照表関連比率(法人全体のもの)	
【資料3-6-06】	大学部門(含、大学院)の学生生徒等納付金収入	
3-7. 会計		
【資料3-7-01】	平成24年度会計監査日程	

基準4. 自己点検・評価

基準項目		備考
コード	該当する資料名及び該当ページ	
4-1. 自己点検・評価の適切性		
【資料4-1-01】	多摩大学自己点検評価規程	
【資料4-1-02】	多摩大学事務組織規程	
4-2. 自己点検・評価の誠実性		
資料なし		
4-3. 自己点検・評価の有効性		
資料なし		

基準A. 地域・社会貢献

基準項目		備考
コード	該当する資料名及び該当ページ	
A-1. 多摩学		
【資料A-1-01】	多摩2012年度地域プロジェクト発表祭プロジェクト数	
【資料A-1-02】	多摩「多摩学」科目	
【資料A-1-03】	多摩学研究会	
【資料A-1-04】	多摩学成果報告会	
A-2. 地域連携		
【資料A-2-01】	多摩2012年度地域PJ発表祭配布資料	
【資料A-2-02】	多摩2013第1回評価委員会資料	
【資料A-2-03】	多摩130209多摩帝塚山大学 研究・実践学生発表祭スケジュール	
【資料A-2-04】	多摩サンリオピューロランドゼミ帝塚山大学研究実践学生発表祭資料	
【資料A-2-05】	多摩サンリオ発表用パワポ【最終版】帝塚山大学用	
【資料A-2-06】	多摩リレー講座2012秋学期出席数一覧20130110	
【資料A-2-07】	多摩リレー講座2012春学期出席数一覧20120712	
【資料A-2-08】	多摩外部の施設利用実績(総務課)	
【資料A-2-09】	多摩寺島実郎監修リレー講座	
【資料A-2-10】	多摩酒井先生志企業関連メール	
【資料A-2-11】	多摩松本先生実施PJ(総研以外)	
【資料A-2-12】	多摩総研(12年度報告13年度計画)	
【資料A-2-13】	多摩企業のインタビュー調査報告(差し替え分)	
【資料A-2-14】	多摩大EX-報告書2012完成	
【資料A-2-15】	多摩大ホームページ多摩「志企業」探検バスツアー 2012 実施報告	
【資料A-2-16】	多摩図書館利用統計(2012地域活性化MC用学外利用者)	
【資料A-2-17】	多摩20121102採用実態調査報告会	
【資料A-2-18】	多摩2012八王子経営実学志塾	
【資料A-2-19】	多摩2011年度多摩地域の採用実態調査	
【資料A-2-31】	湘南市民講座報告資料	
【資料A-2-32】	湘南神奈川県教育センターと連携した中高教員の研修	
【資料A-2-33】	湘南藤沢コンソーシアム	
【資料A-2-34】	湘南小学校外国語活動支援員年度別登録者数	
【資料A-2-35】	湘南学園都市むつあい協力者会議	
【資料A-2-36】	湘南SGSFesta(六会中学校吹奏楽部演奏)	
【資料A-2-37】	湘南学生防犯パトロール隊「たまパト」活動実績	
【資料A-2-38】	湘南学生防犯パトロール隊「たまパト」活動紹介(くらし通信Vol.47)	
【資料A-2-39】	湘南学生防犯パトロール隊「たまパト」活動実績(かけつけ協力員研修会)	
【資料A-2-42】	湘南学生防犯パトロール隊「たまパト」活動実績(KFP3校連絡協議)	
【資料A-2-43】	湘南六会地区学校安全ネットワーク	
【資料A-2-44】	湘南台子ども安全ネットワーク	
【資料A-2-45】	湘南藤沢市イベント参加事例	
【資料A-2-46】	湘南学生会学外イベント年間参加予定	

【資料A-2-47】	湘南藤沢市タバコ対策協議会	
【資料A-2-48】	地域プロジェクト発表祭（望月ゼミ・須賀川）	
【資料A-2-55】	湘南六陵祭（六会中学校学園祭）	
【資料A-2-58】	2011年度【地域PJ】発表祭外部招待者リスト（学生から）	
【資料A-2-59】	2012年度多摩大学地域プロジェクト発表祭外部招待者リスト2月7日版	

基準B. 国際交流

基準項目		備考
コード	該当する資料名及び該当ページ	
B-1. 提携に基づく交換留学等に関する事		
【資料B-1-01】	正規留学生および受入・派遣留学生情報	
【資料B-1-02】	長期交換留学奨学金	
【資料B-1-03】	Study Abroadパンフレット	
【資料B-1-04】	NYP Study Tour	
【資料B-1-05】	シンガポール出張報告	
【資料B-1-06】	2012 NAFSA Report Daniel	
【資料B-1-07】	APAIE Hong Kong 出張報告	
【資料B-1-08】	E2012年度海外留学プログラム参加者一覧	
【資料B-1-09】	夏留学プログラム報告	
【資料B-1-10】	交換留学生(6名)一覧教授会提出用	
【資料B-1-11】	交換留学生秋学期	
【資料B-1-12】	海外留学奨学金委員会	
【資料B-1-13】	国際交流事業報告	
【資料B-1-14】	台湾視察20120905	
【資料B-1-15】	グローバルフォーラム	
【資料B-1-16】	正規留学生データ	
【資料B-1-17】	留学フェアエビデンス	
【資料B-1-18】	国際交流ルーム	
B-2. 交換留学以外の海外留学に関する事		
【資料B-2-01】	留学アンケート	
【資料B-2-02】	留学参加者からのコメント	
【資料B-2-03】	語学留学前後の変化	
【資料B-2-04】	UCLA出張報告	
【資料B-2-05】	カナダ出張報告	
【資料B-2-06】	シドニー出張報告	
【資料B-2-07】	語学研修プログラム共通課題	
【資料B-2-08】	短期留学奨学金（夏・春）	
【資料B-2-09】	長期一般留学奨学金	
B-3. 正規外国人留学生に関する事		
【資料B-3-01】	多摩大学私費外国人留学生授業料減免規程	
【資料B-3-80】	tgs_留学生のためのHRM	
【資料B-3-83】	大学院留学生在籍推移	